

令和6年度 第2回川崎市地域公共交通会議

令和6年8月29日開催

一 次 第 一

議 事

1. 令和5年度に実施したコミュニティ交通の導入に向けた取組について【報告事項】
 - (1) 地元協議会を主体としたコミュニティ交通の取組について
 - (2) 民間事業者による新技術・新制度を活用した取組について
2. 今年度実施予定の協議会を主体としたコミュニティ交通の取組について【報告事項】
 - (1) 麻生区区片平地区コミュニティ交通「かきまる号」の運行実験について
 - (2) 宮前区平地区コミュニティ交通「つばめ号」の運行実験について
 - (3) 多摩区生田山の手地区の相乗りタクシー「山の手号」の運行実験について
3. 今年度実施予定の民間事業者による新技術・新制度を活用した取組について【報告事項】
 - (1) 中原区と高津区の一部におけるデマンド交通「チョイソコかわさき」の実証実験について
 - (2) 川崎区の一部におけるデマンド交通「のるーと Kawasaki」の実証実験について
4. 地域公共交通に係る意見交換【報告事項】

資 料

- 資 料 1 令和5年度に実施したコミュニティ交通の導入に向けた取組について
- 資 料 2 今年度実施予定の協議会を主体としたコミュニティ交通の取組について
- 資 料 3 今年度実施予定の民間事業者による新技術・新制度を活用した取組について
- 資 料 4 地域公共交通に係る意見交換
- 参考資料1 川崎市地域公共交通会議設置要綱
- 参考資料2 コミュニティ交通の充実に向けた今後の取組について
- 参考資料3 コミュニティ交通導入に関する手引き

委員名簿

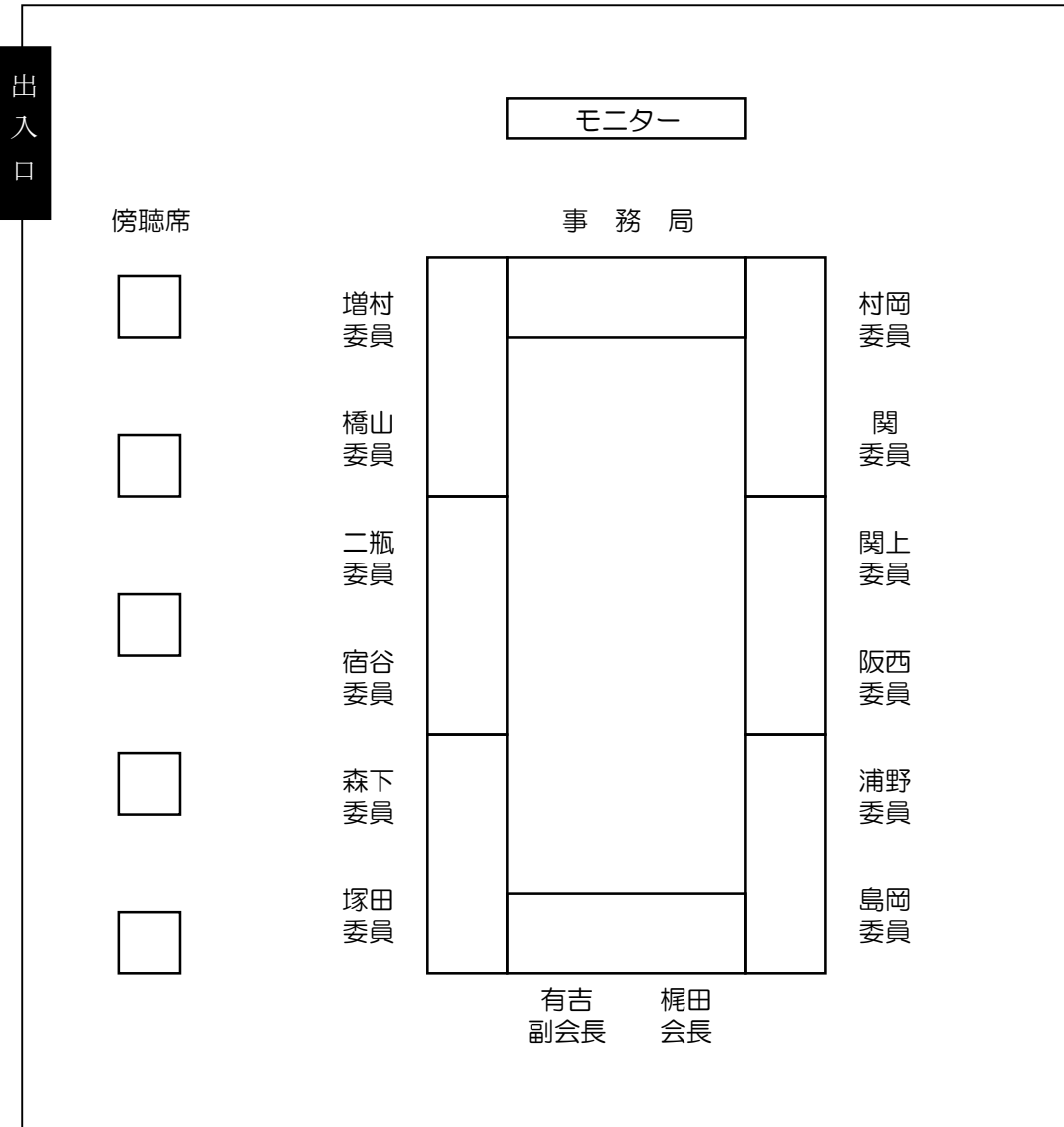
■委 員（敬称略）

名 前	所 属 名	備 考
かじた よしたか 梶田 佳孝	東海大学工学部土木工学科 教授	
ありよし りょう 有吉 亮	名古屋大学 特任准教授	
さいとう けんじ 齋藤 謙司	神奈川中央交通（株） 常務執行役員 運輸計画部長 （一般乗合旅客自動車運送事業者）	代理：橋山担当課長
せき ひろゆき 関 裕之	川崎タクシー（株） 代表取締役社長 （一般乗用旅客自動車運送事業者）	
むらおか たかお 村岡 孝夫	明生タクシー（株） 常務取締役 （一般乗用旅客自動車運送事業者）	
ますむら こういち 増村 幸一	高砂交通（株） 総務部長 （一般乗用旅客自動車運送事業者）	
せきがみ よしあき 関上 義明	（一社）神奈川県バス協会 専務理事	
おおば あきひこ 大葉 章彦	神奈川県タクシー協会川崎支部 事務局長	代理：阪西事務局長代理
うらの かずよし 浦野 一吉	川崎市全町内会連合会 副会長	
しまおか まなぶ 島岡 学	市民（公募による選出）	
にへい ひろかず 二瓶 博和	市民（公募による選出）	
しゅくや ゆきとし 宿谷 幸利	国土交通省関東運輸局神奈川運輸支局 首席総務企画専門官	オブザーバー
もりした ぶんしょう 森下 文章	国土交通省関東運輸局神奈川運輸支局 首席運輸企画専門官	
こやま くにまさ 小山 國正	神奈川県交通運輸産業労働組合協議会 幹事	欠席
しらすな てるひこ 白砂 照彦	神奈川県警察本部交通部交通規制課 都市交通対策室長	欠席
さくらい まさゆき 櫻井 雅幸	川崎市建設緑政局 総務部長	欠席
つかだ ゆうや 塚田 雄也	川崎市まちづくり局 交通政策室長	

■事務局

森田 孝	まちづくり局 交通政策室コミュニティ交通推進担当課長	
本田 卓士	まちづくり局 交通政策室コミュニティ交通推進担当係長	
坂本 弥生	まちづくり局 交通政策室コミュニティ交通推進担当	

席 次 表



1 令和5年度に実施したコミュニティ交通の導入に向けた取組について【報告事項】

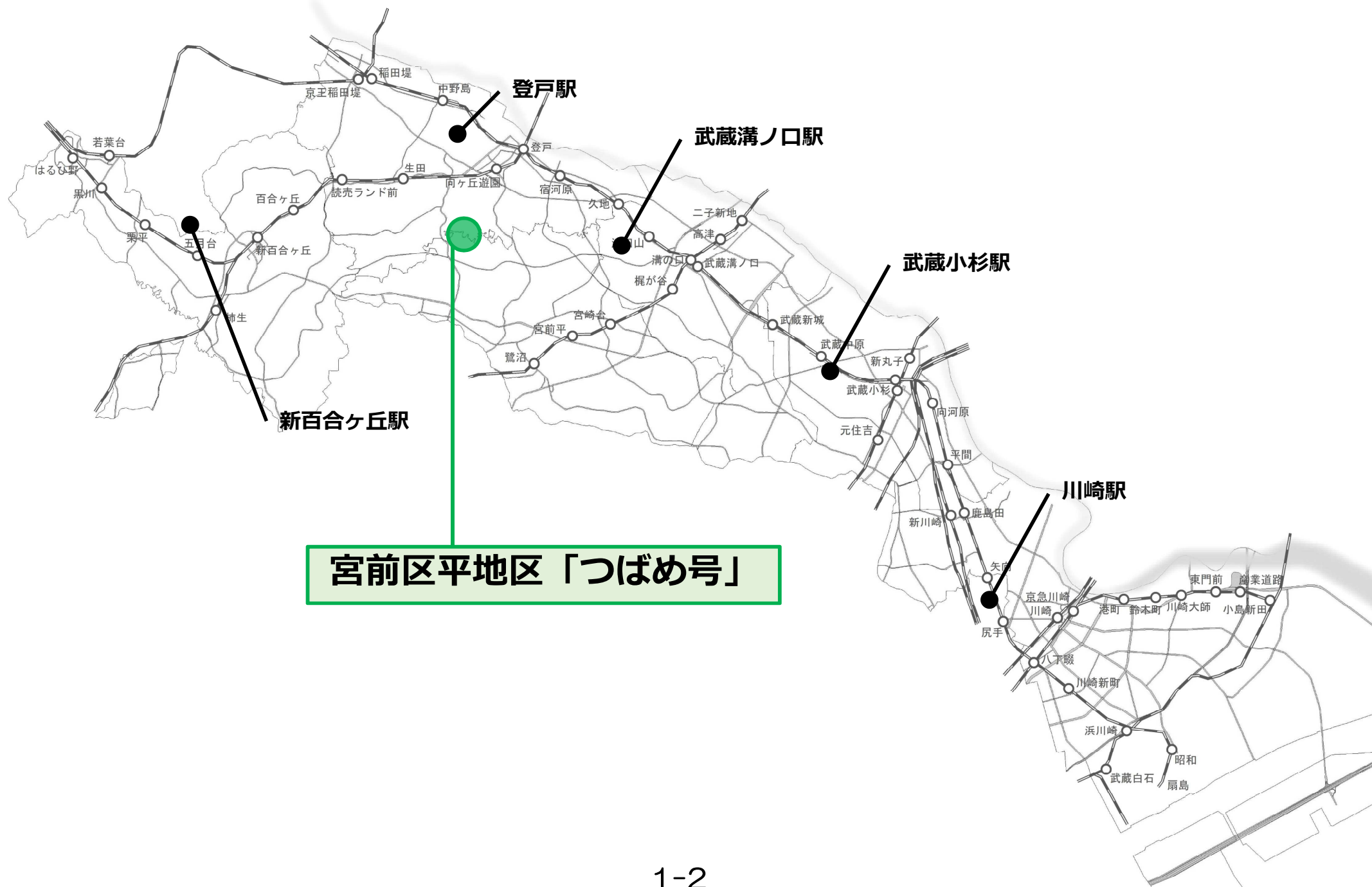
（１）地元協議会を主体としたコミュニティ交通の取組について【定時定路線型】

- ・ 宮前区平地区「つばめ号」運行実験の概要について
- ・ 宮前区平地区「つばめ号」運行実験結果

（２）民間事業者による新技術・新制度を活用した取組について【オンデマンド型】

- ・ 中原区・高津区の一部「チョイソコかわさき」
（双日株式会社）
- ・ 新百合ヶ丘地区「チョイソコしんゆり」
（双日株式会社）
- ・ 川崎区の一部「のるーとKAWASAKI」
（川崎鶴見臨港バス株式会社）

(1) 地元協議会を主体としたコミュニティ交通の取組について [定時定路線型]



(1) 宮前区平地区「つばめ号」運行実験の概要について

1 目的

- ▶ 高山団地をはじめとする山頂の住民は、路線バスのバス停や生活利便施設が立地する麓のバス通りまでの高低差（約40m）の移動に苦慮しており、その末端交通の確保にむけて取り組むもの
- ▶ 令和5年度は、令和4年度の需要把握の深度化を目的としたトライアル運行の結果等を踏まえた有償の運行実験を行い、採算性の確保に向けて取り組むもの

2 経緯

- ▶ 平成29年08月 協議会設立
- ▶ 令和01年～ 運行計画案の検討
- ▶ 令和04年11月 トライアル運行（令和05年3月まで）
- ▶ 令和05年05月～ トライアル運行結果の共有・運行実験の検討
- ▶ 令和05年07月 国土交通省「共創モデル実証プロジェクト」採択

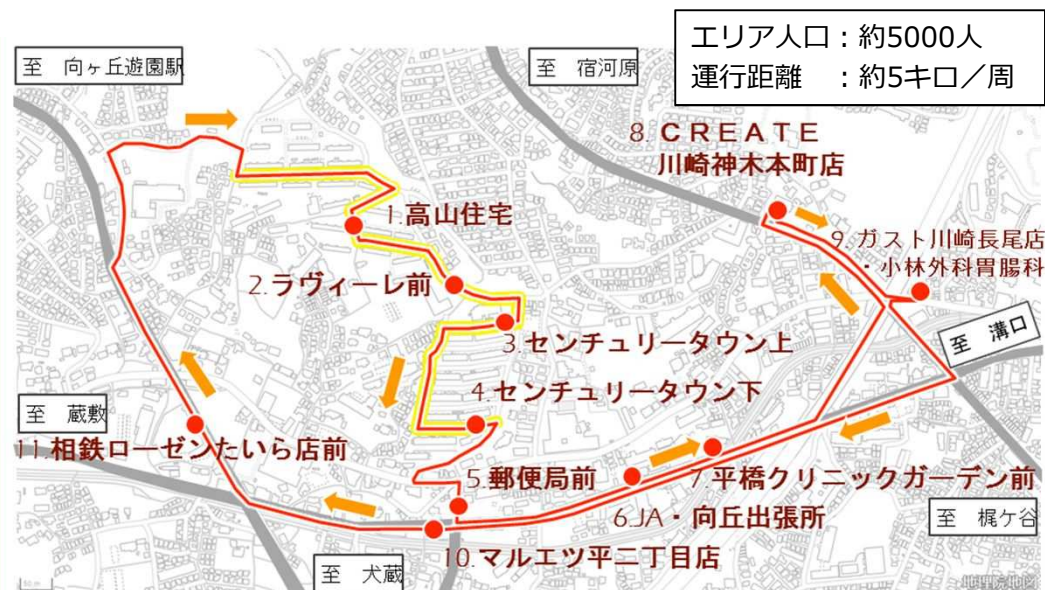
3 令和5年度の運行実験における取組内容について

横浜国立大学及び神奈川トヨタ自動車株式会社と協力し、他分野連携による共創型コミュニティ交通のケーススタディを実施（共創パートナー：クリニック、薬局、スーパーマーケット、金融機関等）

- ▶ 移動ログ収集システムを導入し、利用者の移動目的施設を把握し、連携相手や協賛企業の発掘や獲得に向けて取組を推進
- ▶ 更なる利用者の獲得に向けて、簡易な予約システムの導入による利便性の向上にむけて取組を推進
- ▶ 共創パートナーと連携して、「お出かけづくり（外出目的の創出）」を進めることで、市民のQOL向上と地域の活性化を図る

4 運行内容について

- ▶ 愛称 つばめ号
- ▶ 運行形態 定時定路線（乗合い型）
- ▶ 運行期間 令和5年10月16日～令和6年2月26日まで
- ▶ 運行日 月曜日、金曜日
- ▶ 運行時間 9時～17時（11便／日）
- ▶ 運賃 200円（300円の運賃に100円の高齢者割引を適用した200円で実施）
1ヵ月定期券 2000円、11回綴りの回数券 2000円
1日乗り放題 500円
- ▶ 乗車定員 6名（運転手除く）
- ▶ 運行事業者 東栄タクシー



(1) 宮前区平地区「つばめ号」運行実験の概要について

地域新しい乗り物「つばめ号」の御利用案内
みんなで乗って「つばめ号」を地域で支えましょう！



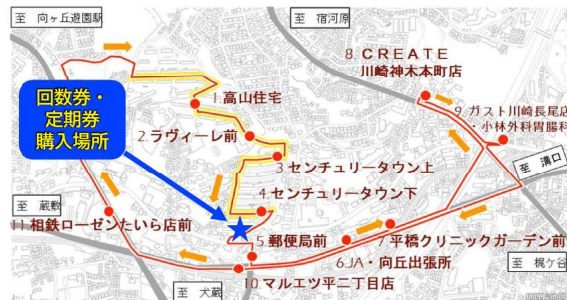
「つばめ号」は、高山住宅とクリニックやスーパーマーケットを結ぶ、便利な乗合い交通です。

ポイント 1 まずは乗車してみませんか。
会員未登録の方は、車内のゲストカードで乗車できます！

ポイント 2 「1日券」「回数券」「定期券」をお求めいただけます！
「回数券」「定期券」を提示すると、マルエツの配送サービスが御利用になれます！

ポイント 3 ご利用の多い午前の一部の便は、事前に御予約いただけます！

ポイント 4 運行日に向丘出張所やJAセレサ向丘支店などで健康相談やヨガ等の様々なイベントを開催しています！



回数券・定期券を買くとマルエツの配送料金が無料に！(詳しくは裏面！)

回数券・定期券の購入場所は次の2ヶ所！
* 鎌田クリニック (平日10:30~12:30、15:30~17:30)
* バル調剤薬局 (平日12:30~15:30)

問合せ：平・五所塚コミュニティ交通地域協議会 TEL080-6033-6357
川崎市まちづくり局交通政策室 TEL044-200-2034
運行事業者：東栄タクシー(東栄興業株式会社)
(運行状況について TEL044-975-0100 ※つばめ号についてと伝えてください)

【運行期間】
令和6年2月末まで(予定)
【運行日】
月曜日、金曜日
【運行時間】
9時から17時まで
【運賃】
200円(※今回の運行期間に限り)
1日券：500円
(運転手にお申し出ください)
回数券(11枚)：2,000円
定期券：1ヵ月2,000円

時刻表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	高山住宅	ラヴィーレ前	センチュリータウン上	センチュリータウン下	郵便局前	JA・向丘出張所	平橋クリニックガーデン前	CREATE川崎神木本店	ガスト川崎長尾店・小林外科胃腸科	マルエツ平二丁目店	相鉄ローゼンたいら店前
1便	9:00	9:01	9:02	9:04	9:06	9:07	9:08	9:12	9:13	9:16	9:19
2便	9:25	9:26	9:27	9:29	9:31	9:32	9:33	9:37	9:38	9:41	9:44
	9:48	9:49	9:50	9:52	止						
3便	10:10	10:11	10:12	10:14	10:16	10:17	10:18	10:27	10:28	10:31	10:34
4便	10:40	10:41	10:42	10:44	10:46	10:47	10:48	10:57	10:58	11:01	11:04
	11:08	11:09	11:10	11:12	止						
5便	11:30	11:31	11:32	11:34	11:36	11:37	11:38	11:47	11:48	11:51	11:54
	11:58	11:59	12:00	12:02	止						
6便	13:15	13:16	13:17	13:19	13:21	13:22	13:23	13:32	13:33	13:36	13:39
7便	13:45	13:46	13:47	13:49	13:51	13:52	13:53	14:02	14:03	14:06	14:09
	14:13	14:14	14:15	14:17	止						
8便	14:35	14:36	14:37	14:39	14:41	14:42	14:43	14:52	14:53	14:56	14:59
9便	15:05	15:06	15:07	15:09	15:11	15:12	15:13	15:22	15:23	15:26	15:29
	15:33	15:34	15:35	15:37	止						
10便	15:55	15:56	15:57	15:59	16:01	16:02	16:03	16:12	16:13	16:16	16:19
11便	16:30	16:31	16:32	16:34	16:36	16:37	16:38	16:47	16:48	16:51	16:54
	16:58	16:59	17:00	17:02	止						

事前予約可能便

事前予約可能便

■ 2便と4便は事前予約が可能です

* 予定が決まっている方など、確実に乗車したい方は、是非、御利用ください。

<予約方法>

自動応答メッセージによる電話予約で受付は前日までです。

予約専用電話番号：050-1809-0286

※通話料は自己負担となります。
※プッシュ回線が必要です。

<最初に>

御用件の番号を入力ください。

- ・新規予約 → 1
- ・予約の確認・変更・キャンセル → 2

<新規予約に際しご準備ください>

- * 会員カード (番号を入力いただきます)
- * 予約する日付 (月を2桁、日を2桁)
- * 予約する便 (2便⇒1、4便⇒2)
- * 乗車/降車場所【表面の地図の番号】
- * 乗車人数

■ マルエツでお買い物した商品をご自宅までお届けできます「回数券」「定期券」利用者限定！

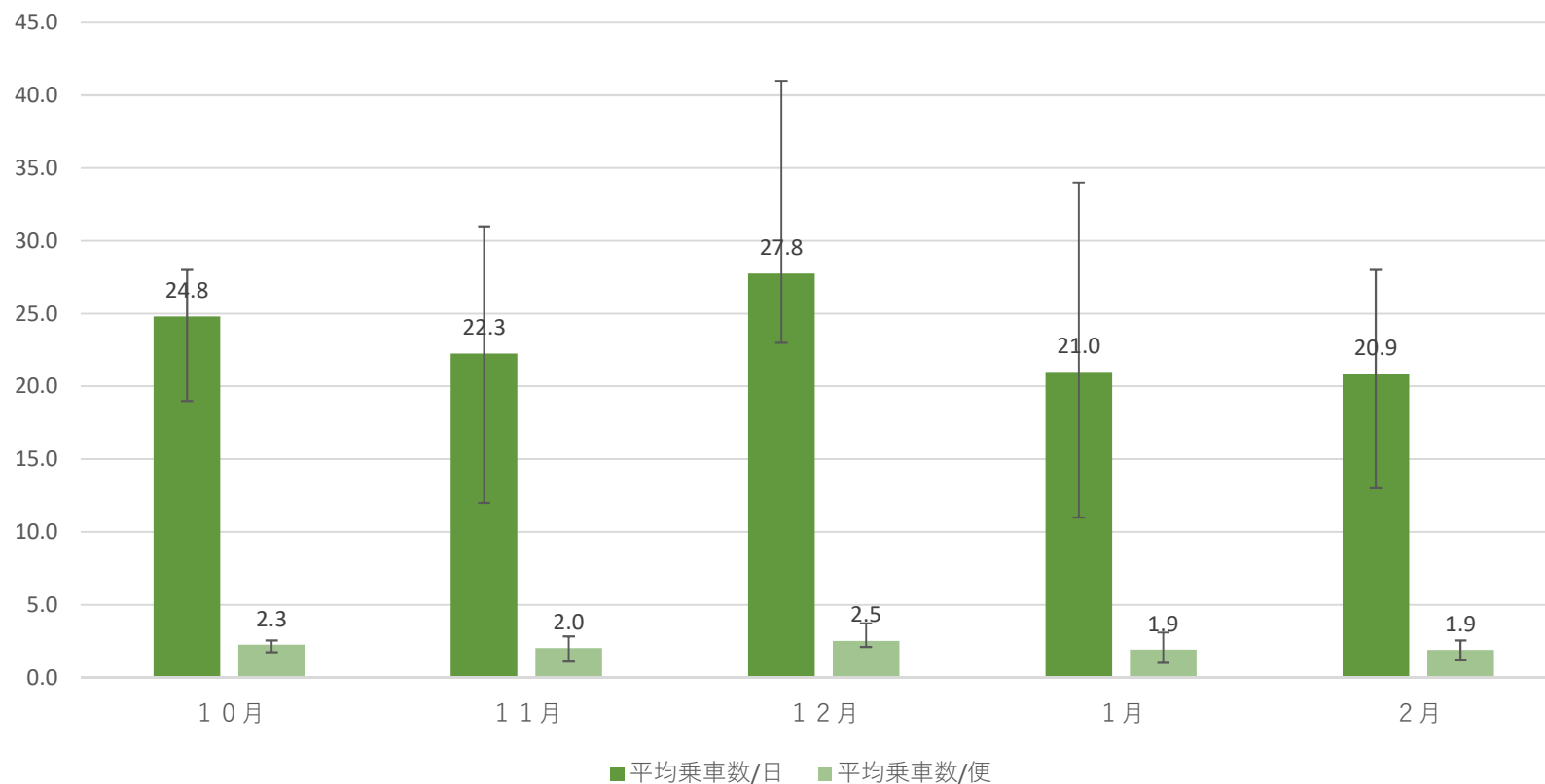
* マルエツでお買い物が終わりましたら、サービスカウンターへお越しください。
* つばめ号の回数券または定期券を提示いただくと、「らくらくクマさん宅配便」を、特別に無料で御利用いただけます。

<受付時間9時~14時、配達時間15時~18時>
※月曜日・金曜日のみ。先着順です。



(1) 宮前区平地区「つばめ号」運行実験結果：利用者数

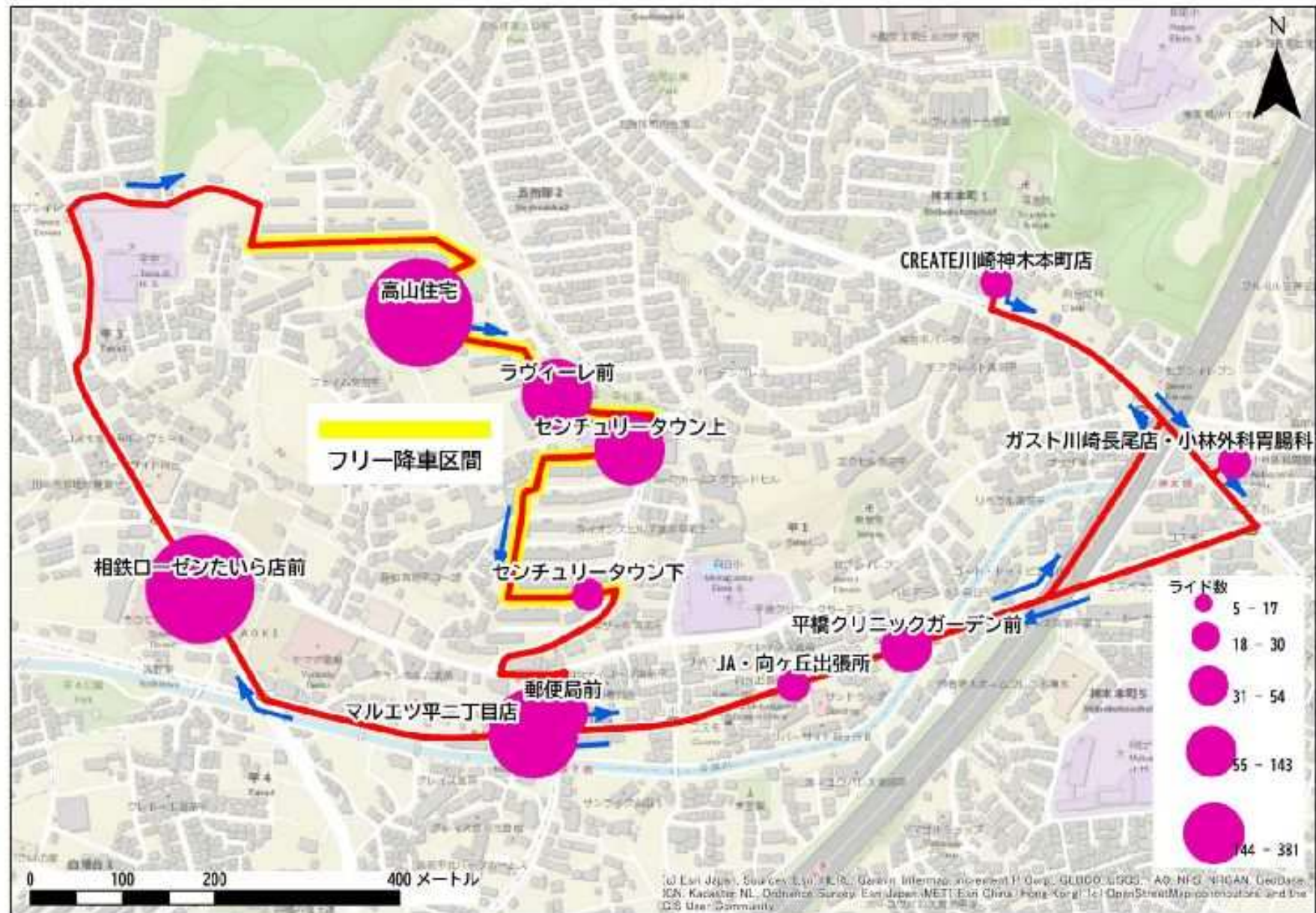
- 平均乗車人数：23.2人/日(2.1人/便)、最大41人/日(3.5人/便)
- 現金48%、回数券29%、定期券23%、1日券0%
- 実験期間を通して利用者は平均20名～30名を推移



- | | | |
|-------------|------------------|----------------|
| ● 10月：5日間運行 | 平均24.8人 (2.3人／便) | 最大28人 (2.5人／便) |
| ● 11月：8日間運行 | 平均22.5人 (2.0人／便) | 最大31人 (2.8人／便) |
| ● 12月：8日間運行 | 平均27.8人 (2.5人／便) | 最大41人 (3.5人／便) |
| ● 1月：8日間運行 | 平均21.0人 (1.9人／便) | 最大34人 (3.1人／便) |
| ● 2月：7日間運行 | 平均20.9人 (1.9人／便) | 最大24人 (2.2人／便) |
- 1-5

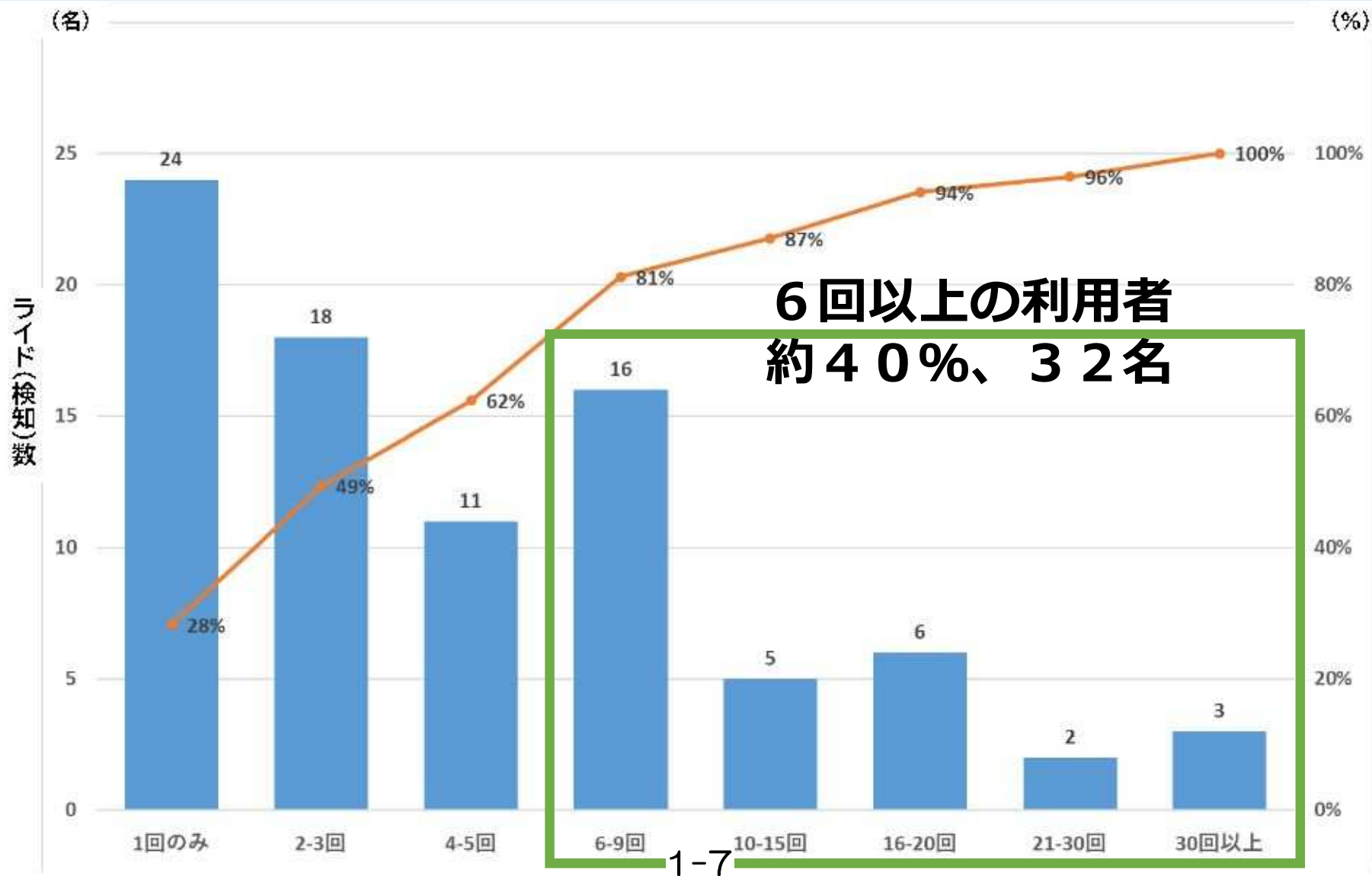
(1) 宮前区平地区「つばめ号」運行実験結果：乗降場所

- 高山住宅、マルエツ、相鉄ローゼンにおける乗降が多い



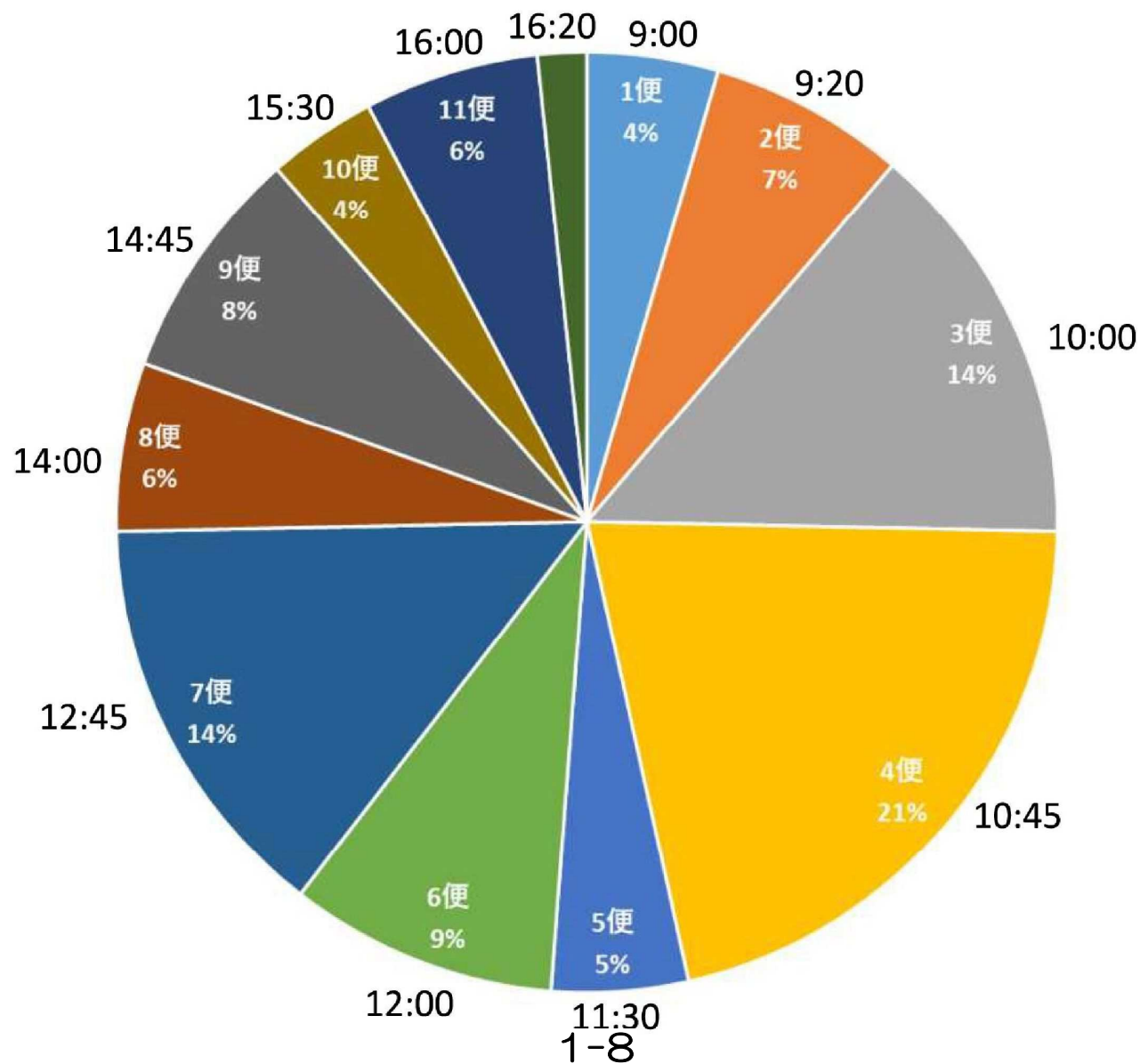
(1) 宮前区平地区「つばめ号」運行実験結果：利用頻度

- ユニークユーザー数は85名
- 全36日間のうち、6回以上の利用者が約40%、32名
- 全36日間のうち、1回のみの利用者は約30%、24名



(1) 宮前区平地区「つばめ号」運行実験結果：利用時間

- 午前中で約半数の利用
- 14時台までで約8割の利用



(1) 宮前区平地区「つばめ号」運行実験結果：外出状況

- つばめ号が運行している月・金に外出が増加傾向
- 買物、通院での利用が多くみられる。



(1) 宮前区平地区「つばめ号」運行実験結果：協賛状況

- ・ 実験最終月には5企業・団体様からの協賛を獲得
- ・ スーパーマーケットからは、宅配サービスを御提供



「つばめ号」に御乗車頂いた方
限 定



お買い物した商品をご自宅までお届けします。

- つばめ号が運行している月曜日と金曜日の限定サービスです。
- お買い物が終わりましたらサービスカウンターにて、宅配サービスの申し込みとつばめ号の定期券または回数券を提示ください。
- つばめ号を御乗車頂いた方は、特別に無料で「らくらくクマさん宅配便」サービスを御提供します。

【受付時間9時～14時、配達時間15時～18時】

※宅配サービスは1日に限りがあります。ご了承ください。
※御不明点等はマルエツ平二丁目のサービスカウンタまで

「マルエツ」平二丁目店は、地域の足となる「つばめ号」を応援しています！

（１）宮前区平地区「つばめ号」運行実験結果：収支状況

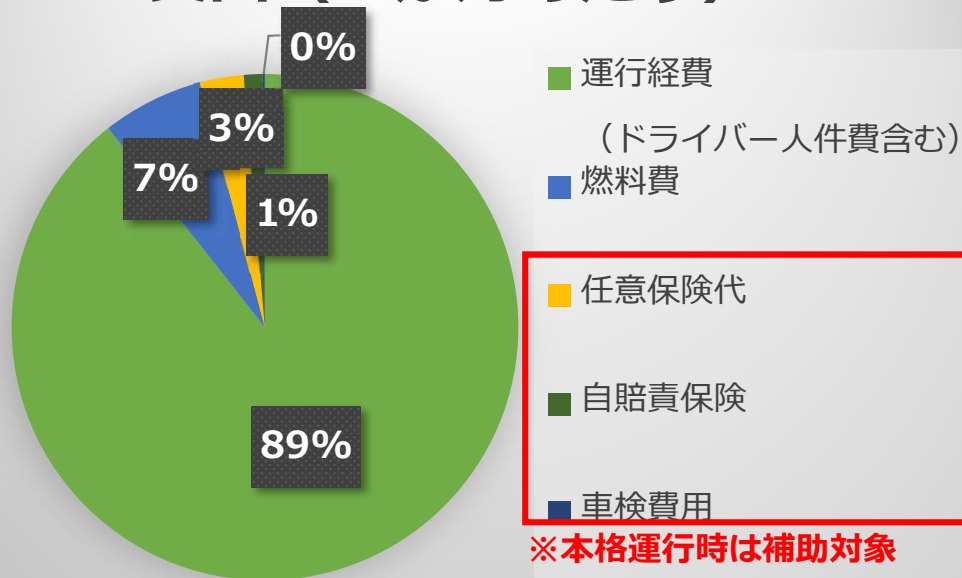
支出 265,812（円／月）

支出 254,880（円／月） ※補助対象外項目

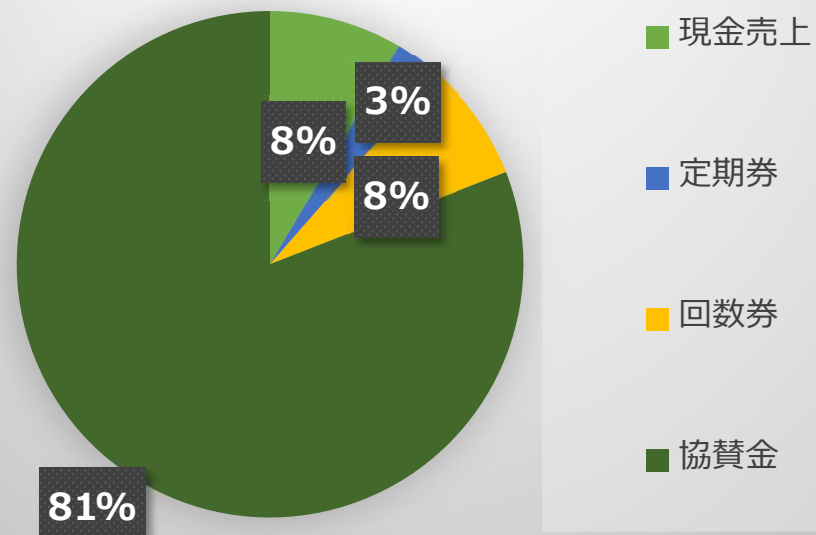
収入合計 210,300（円／月）

収入合計 227,000（円／月） ※ 補助含む

支出（１か月あたり）



収入（１か月あたり）



※本格運行時は高齢者割引補助（100円／回）の適用可能

収支（１か月あたり）



(1) 宮前区平地区「つばめ号」運行実験結果：外出の目的づくり

延べ約300人の参加者

No.	日程	内容	主催者	担当		参加人数
1	10月23日（月） 11時～@JA	ちょいと・ひといき・地域密着 おしゃべり健康サロン（ストレッチ等）	鎌田クリニック	看護師長 看護師	内田様 有吉様	15
2	10月30日（月） 11時～@JA	どなたでもいつでも気軽にできる チェアヨガ（ヨガ）	パル調剤薬局	管理薬剤師	今野様	20
3	11月6日（月） 13時30分～@向丘出張所	訪問診療相談セミナー 「訪問診療とは」	ゆりかごクリニック	相談員	向原様	3
4	11月13日（月） 13時～@向丘出張所	顔ヨガ 歩行測定会	パル調剤薬局 (株)ヤマシタ	管理薬剤師 プランナー	今野様 小寺様	18
5	11月20日（月） 11時～@向丘出張所	ちょいと・ひといき・地域密着 おしゃべり健康サロン（フワアロマメント 600円/人）	鎌田クリニック	看護師長 看護師	内田様 有吉様	15
6	11月27日（月） 11時～@向丘出張所	訪問診療とは 介護予防プチヨガ	ゆりかごクリニック パル調剤薬局	相談員 管理薬剤師	向原様 今野様	4
7	12月11日（月） 10時30分～@向丘出張所	リラックスヨガ 脳波計測	パル調剤薬局 NOK(株)	管理薬剤師	今野様 木村様	20
8	12月15日（金） 11時～@JA	シニア向け安全運転講習会	損害保険ジャパン(株)		小川様	3
9	12月18日（月） 11時～@向丘出張所	ちょいと・ひといき・地域密着 おしゃべり健康サ ロン（愉快的マジック&ジャグリングショー）	鎌田クリニック	看護師長 看護師	内田様 有吉様	39
10	1月15日（月） 10時30分～@向丘出張所	ちょいと・ひといき・地域密着 おしゃべり健康サ ロン（健康体操+ボッチャ+血管年齢測定）	鎌田クリニック 損害保険ジャパン(株)	看護師長 看護師	内田様 有吉様 小川様	24
11	1月19日（金） 10時～@相鉄ローゼン	あなたの野菜摂取レベルをチェックしてみませんか？（ベジチェック@ローゼン）	損害保険ジャパン(株) 相鉄ローゼン		小川様 月橋様	50
12	1月29日（月） 11時～@向丘出張所	初級終活講座～ エンディングノートを書いてみよう！！	終活 ライフケアサロン		土田様	14
13	2月5日（月） 10時～@向丘出張所	脳が活性化するダンス リラックスヨガ	損害保険ジャパン(株) パル調剤薬局		小川様 今野様	18
14	2月19日（月） 11時～@向丘出張所	ちょいと・ひといき・地域密着 おしゃべり健康サ ロン（準備体操+昔あそび）	鎌田クリニック	看護師長 看護師	内田様 有吉様	21
15	2月26日（月） 11時～@向丘出張所	地域で見つける理想の介護施設	ライフアシスト		谷岡様	11

(1) 宮前区平地区「つばめ号」運行実験結果：外出の目的づくり

ちよいと・ひといき
地域密着

10月23日(月)
11:00~12:00
於:JAセササ 会議室

おしゃべり健康サロン

実施内容

鎌田クリニックの現役看護士による

- 簡単な運動、ストレッチなど
- 健康に関する疑問や悩みごとの相談

参加方法

持ち物:バスタオル、フェイスタオル、飲み物

※ 動きやすい服装でお越し下さい。

参加費:無料

会場:JA セササ川崎向丘支店 3階会議室

お問い合わせ先
医療法人社団 友愛会 鎌田クリニック
TEL:044-870-8081 担当:内田
【受付時間:9~16時(平日、土曜)】

主催:鎌田クリニック / 協力:JA セササ川崎向丘支店、川崎市
後援:LocalIST

10月30日(月)
11:00~12:00
JAセササ川崎向丘支店
3階会議室

どなたでも いつでも 気軽にできる チェアヨガ

※参加費無料

※ただでさえ
健康づくり
が

【講師】
バル調剤薬局
管理薬剤師
ヨガ師
今野 素子

【お問合せ先】
バル調剤薬局
044-860-6680

協力:JAセササ川崎向丘支店、川崎市
※共創型コミュニティ交通「つばめ号」の利用促進の一環で実施しております。

訪問診療相談セミナー
「訪問診療とは」
～訪問診療と往診の違い～

11月6日(月) 13:30~14:30
会場:向丘出張所 2F会議室(川崎市宮前区平1丁目1-10)

対象:どなたでもご参加できます。

こんなお気持ちはありませんか?
▶ 訪問診療ってなに? ▶ 通院における介護者の負担が大きい
▶ 通院に行くのが大変! ▶ 外来の待ち時間が長い

講師
ゆりかごクリニック 地域連携室
向原 浩

参加料 無料
ご予約不要

お問い合わせ先
ゆりかごクリニック
TEL 044-978-1623
(受付時間 9:00~17:00)

協力:川崎市
※共創型コミュニティ交通「つばめ号」の利用促進の一環で実施しております。

11月13日(月)
★YOGA★
13:30~14:00
★歩行測定会★
13:00~14:30
向丘出張所2階
※参加費無料

顔ヨガ

健康と美容は繋がっています!
～表情筋を動かすことで心も体も柔軟に～

持ち物:飲み物・タオル 予約:不要
お問い合わせ先:バル調剤薬局 044-860-6680
※若者男女どなたでもお気軽にご参加ください!

【同時開催】歩行測定会
～歩くだけで“歩く姿勢”を数値化!～
この機会に杖・歩行器もぜひお試しください!

協力:川崎市 ※共創型コミュニティ交通「つばめ号」の利用促進の一環で実施しております。

ちよいと・ひといき
地域密着

11月20日(月)
11:00~12:00
於:宮前区役所向丘出張所 2階会議室

おしゃべり健康サロン

実施内容

鎌田クリニックの現役看護士による

- フラワーアレンジメントを楽しもう
= 指先を動かして脳を元気にしましょう =
- 健康に関する疑問や悩みごとの相談

参加方法

持ち物:エプロン、飲み物、作品を入れる袋など

※ 作業しやすい服装でお越し下さい。

参加費:600円(お花の材料費)

会場:宮前区役所向丘出張所

ご予約は鎌田クリニックまでお電話ください。

お問い合わせ先(予約先)
医療法人社団 友愛会 鎌田クリニック
TEL:044-870-8081 担当:内田

主催:鎌田クリニック / 協力:川崎市
後援:LocalIST

共創型コミュニティ交通「つばめ号」の利用促進の一環で実施しております。

訪問診療相談セミナー
「訪問診療とは」
～訪問診療と往診の違い～

11月27日(月) 11:00~12:00
会場:宮前区役所 向丘出張所 2階 会議室
(川崎市宮前区平1丁目1-2)

対象:どなたでもご参加できます。

参加料 無料
ご予約不要

こんなお気持ちはありませんか?
▶ 訪問診療ってなに? ▶ 通院における介護者の負担が大きい
▶ 通院に行くのが大変! ▶ 外来の待ち時間が長い

講師
ゆりかごクリニック 地域連携室
向原 浩

お問い合わせ先
ゆりかごクリニック
TEL 044-978-1623
(受付時間 9:00~17:00)

協力:川崎市
※共創型コミュニティ交通「つばめ号」の利用促進の一環で実施しております。

12月11日(月)
★YOGA×脳波測定★
10:30~12:30
向丘出張所2階
※参加費無料

Relax yoga

～ご自身の心と体に優しいまなざしを～

持ち物:飲み物・タオル
お問い合わせ先:バル調剤薬局 044-860-6680

講師:池田 幸子

リラックスヨガの前後に脳波計測を体験しませんか?
帽子をかぶり、耳たぶをゴムで挟むだけで、注意力・脳の活性化状態が分かります

お問い合わせ先:バル調剤薬局 044-860-6680
※共創型コミュニティ交通「つばめ号」の利用促進の一環で実施しております。

「明日も安全運転を続けるために」
シニア向け安全運転講習会

時間:12/15(金) 11時～(約40分)
場所:JAセササ川崎向丘支店 3階大会議室1

日常的に車を運転される方、是非ご参加ください!

参加料無料
ご予約不要

シニア層の交通事故状況
年齢と共に増加する事故
トップ3と回避のポイント
等についてご説明いたします!

研修終了後に、脳活動チェックを実施します!

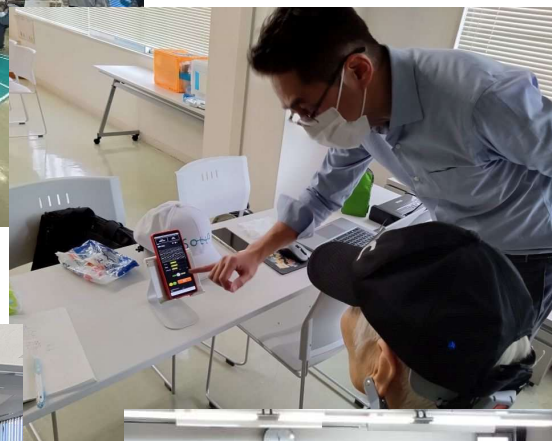
運転に必要な【頭の回転速度】【注意力】【予測力】を
チェック! ミニゲームを実施中の「脳の活動」の様子を
スコア化します!

【頭の回転速度】 【注意力】 【予測力】

【主催及びお問い合わせ先】
損害保険ジャパン株式会社
神奈川自動車営業部第二課 小川
070-3953-5847
【受付時間:9時~17時(平日のみ)】

【協力】
川崎市・JAセササ川崎向丘支店
※共創型コミュニティ交通「つばめ号」
利用促進の一環で実施しております。

(1) 宮前区平地区「つばめ号」運行実験結果：外出の目的づくり



(1) 宮前区平地区「つばめ号」運行実験結果：事後アンケートの抜粋

○利用者の同行者：1人での利用が多数

- ・「自分ひとり」が最多で75%、次いで「配偶者・パートナー」が21%

○つばめ号運休日の移動手段：タクシーが約30%

- ・「徒歩」が最多で70%、「タクシー」が29%、「家族・知人の送迎」が16%

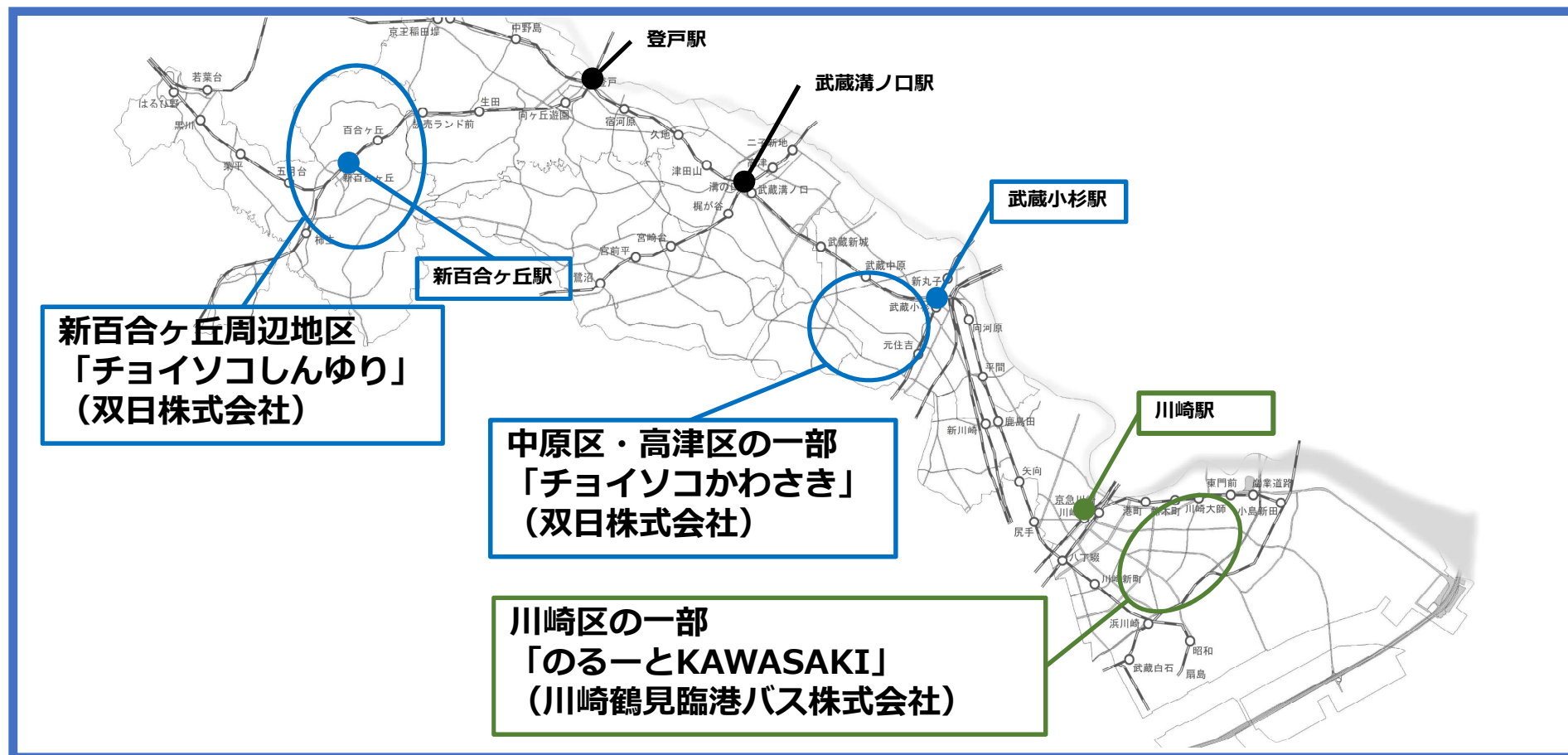
○運行希望日：スーパーのセール曜日の水曜日が最多

- ・「水曜日」が最多で27%、次いで「月曜日」が25%、「日曜日」が16%
- ・居住地域別では、「市営高山団地」は「水曜日」が最多で29%、「センチュリータウン」は「月曜日」が最多で24%、「平高山自治会」では「月曜日」最多で35%

○運賃設定（1乗車ごとに200円とした場合）

- ・運賃200円の場合、「利用したい」と「どちらかと言えば利用したい」を合わせると23%
- ・運賃300円の場合、「利用したい」と「どちらかと言えば利用したい」を合わせると6%

(2) 民間事業者による 新技術・新制度を活用した取組について [オンデマンド型]



運行概要

「チョイソコかわさき」

路線バスが利用しづらいエリアにおける駅、病院、スーパー、公共施設への移動できる新たな交通

- ・ 実施主体 双日株式会社
(ワンチャイヴ形式)
- ・ 運行形態 予約による乗合送迎サービス
- ・ 運行期間 令和5年5月15日(月)～
令和6年2月29日(木)
- ・ 運行日 月・水・金・土・日の週5回運行
- ・ 運行時間帯 8時半から17時まで

「チョイソコしんゆり」

新百合ヶ丘駅前の交通渋滞への対策とともに、駅から離れた縁辺部の駅周辺へのアクセス性の向上

- ・ 実施主体 双日株式会社
(ワンチャイヴ形式)
- ・ 運行形態 予約による乗合送迎サービス
- ・ 運行期間 令和5年12月20日(水)～
令和6年2月29日(木)
- ・ 運行日 北エリア(月・水・金・土)
南エリア(火、木、土、日)
- ・ 運行時間帯 平日8時から21時まで
土日9時から17時まで

運行概要

「チョイソコかわさき」

路線バスが利用しづらいエリアにおける駅、病院、スーパー、公共施設への移動できる新たな交通

- 運賃 300円（R5.12.20から400円）
（未就学児は無料）
- 決済方法 現金、各種電子マネー
（交通系、QR、クレジットなど）
- 乗車定員 8名
- 予約方法 LINE、WEB、電話



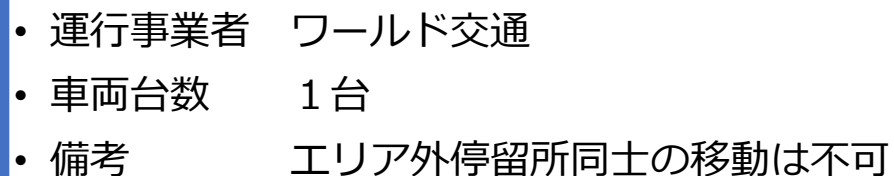
「チョイソコしんゆり」

新百合ヶ丘駅前の交通渋滞への対策とともに、駅から離れた縁辺部の駅周辺へのアクセス性の向上

- 運賃 400円／回
（未就学児は無料）
- 決済方法 現金、各種電子マネー
（交通系、QR、クレジットなど）
- 乗車定員 6名
- 予約方法 LINE、WEB、電話



「チョイソコかわさき」



停留所数	
合計	152箇所
北エリア	87箇所
南エリア	51箇所
共用停留所	14箇所

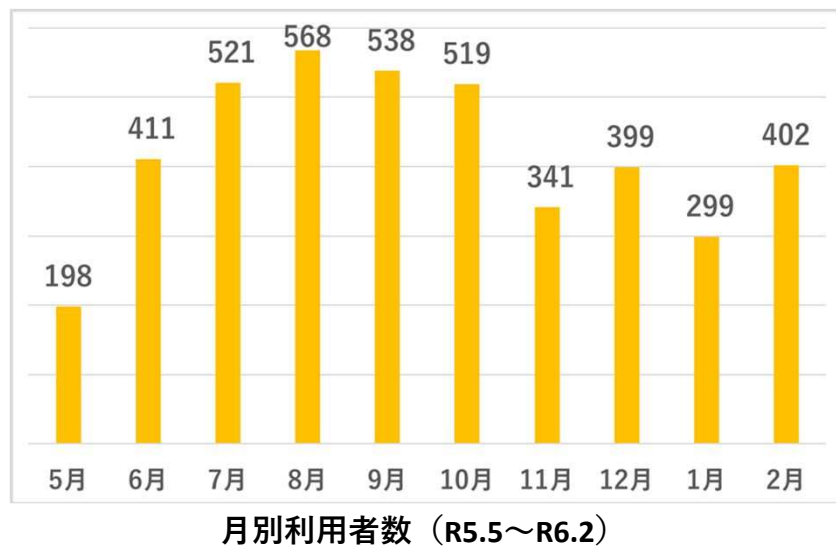
- ・ 運行事業者 向ヶ丘交通（株） イースタン
- ・ 車両台数 1 台
- ・ 備考 南北の移動は共用停留所のみ

試験走行結果

「チョイソコかわさき」

登録者数と利用者数

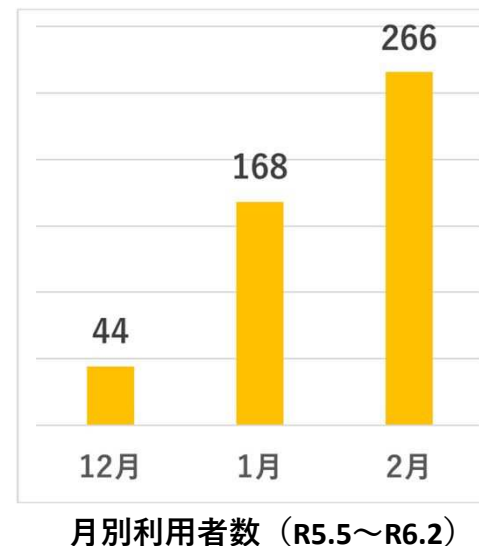
- ・LINE友だち登録数 4,220人
- ・会員者数 1,903人
- ・利用経験者数 493人
- ・利用者数(未就学児除く) 4,196人 (約21人/日)



「チョイソコしんゆり」

登録者数と利用者数

- ・LINE友だち登録数 993人
- ・会員者数 529人
- ・利用経験者数 121人
- ・利用者数(未就学児除く) 478人 (約8.5人/日)

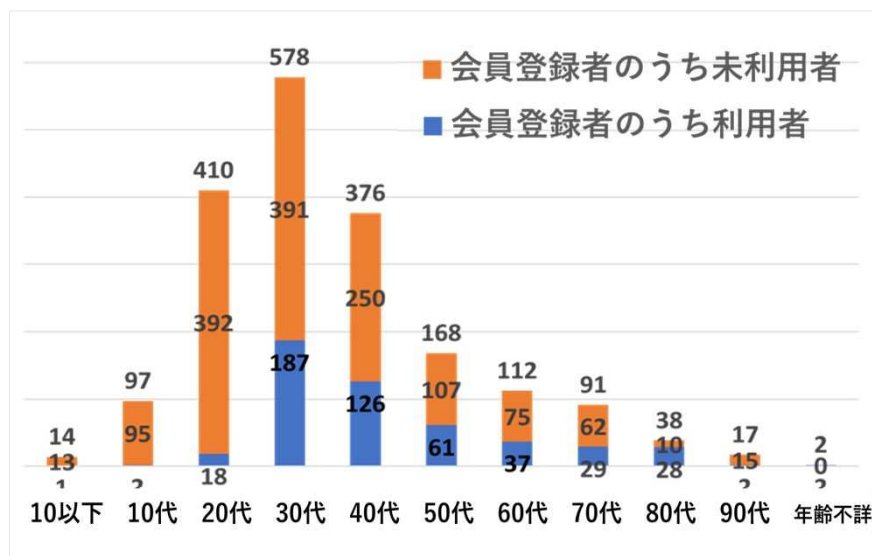


実験結果

「チョイソコかわさき」

年代別登録者数

- ・ 20代～40代の会員登録者が多く、30代・40代の利用者が多い
- ・ どの年代でも女性が多い。

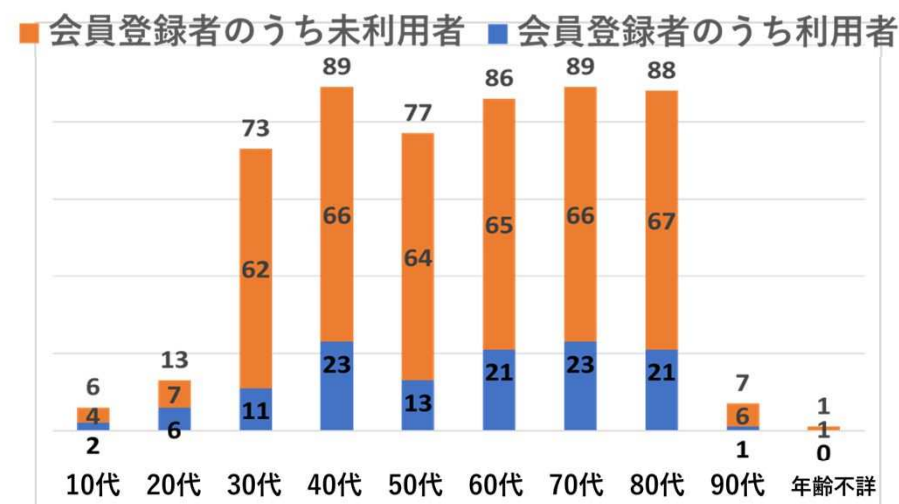


会員登録者・利用者数

「チョイソコしんゆり」

年代別登録者数

- ・ 各世代が万遍なく利用（会員登録者・利用者の差が少ない）
- ・ どの年代でも女性が多い。



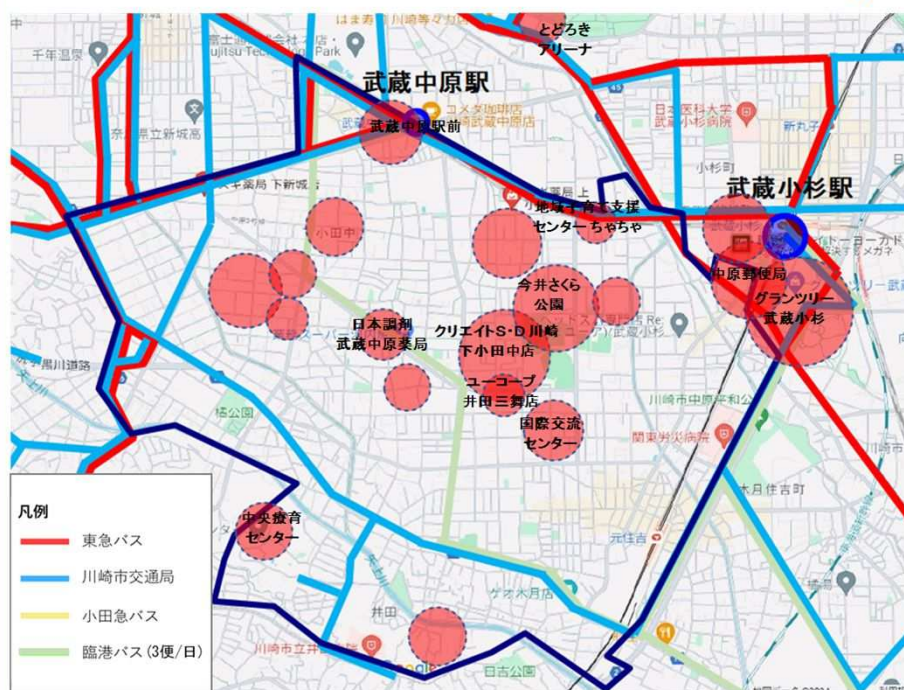
会員登録者・利用者数

実験結果

「チョイソコかわさき」

ミーティングポイント別乗者数マップ

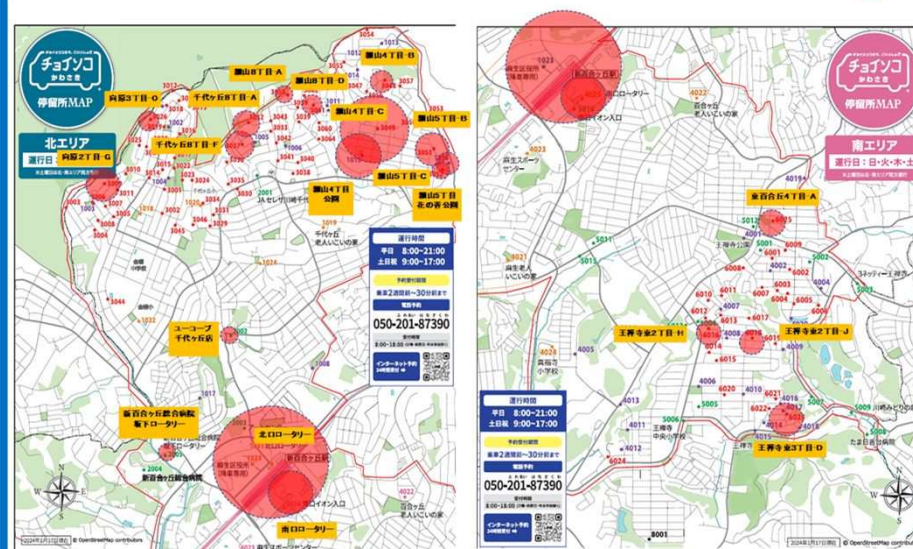
利用上位地点…



「チョイソコしんゆり」

ミーティングポイント別乗者数マップ

利用上位地点…

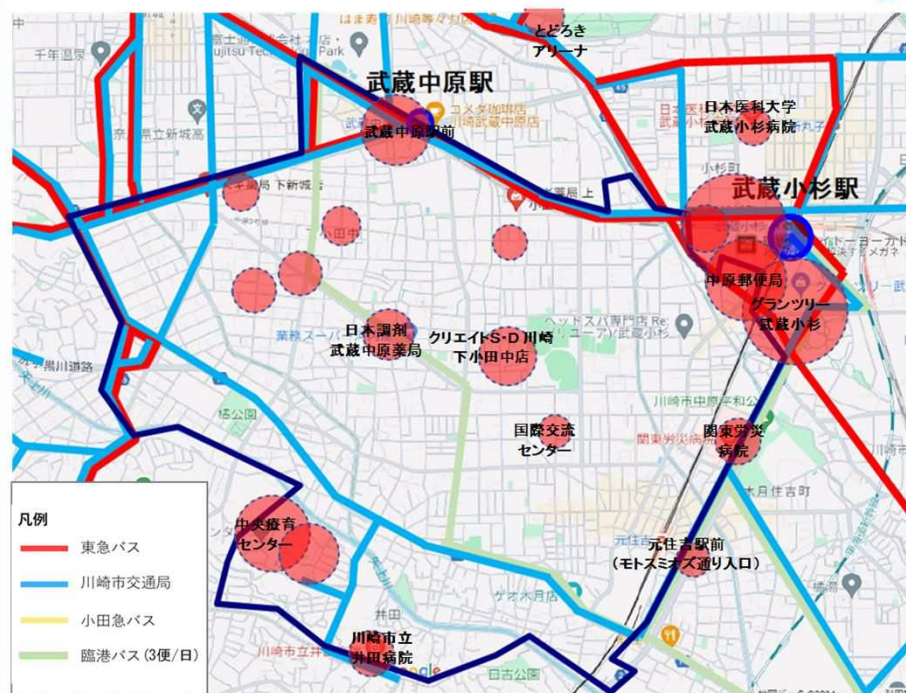


実験結果

「チョイソコかわさき」

ミーティングポイント別降者数マップ

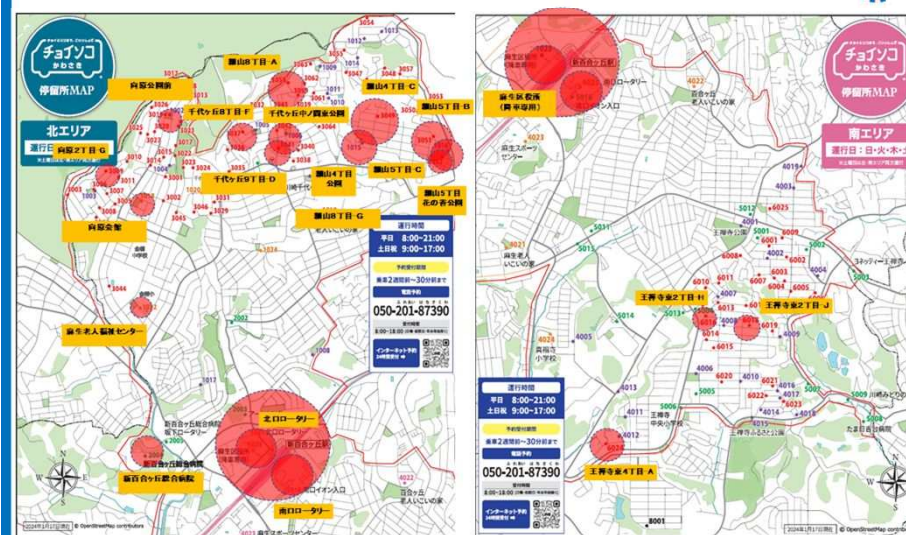
利用上位地点…



「チョイソコしんゆり」

ミーティングポイント別降者数マップ

利用上位地点…



アンケート結果

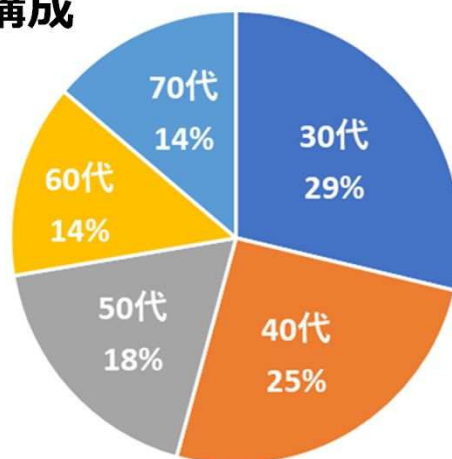
「チョイソコかわさき」

Q.回答者の年齢構成

回答数：309名

女性：72%

男性：26%



Q.継続運行を希望しますか？

(回答者数に対する百分率)

- | | |
|-------|-----|
| ①強く望む | 79% |
| ②望む | 17% |
| ③その他 | 4% |

Q.継続的な運行のために協力できることは？

- | | |
|-------------|-----|
| ①乗車回数を増やす | 42% |
| ②定期券/回数券の購入 | 32% |
| ③広報活動への協力 | 14% |
| ④地域イベント活動 | 6% |
| ⑤特になし | 4% |

・ こすぎエリア・しんゆりエリア合計で309名からのアンケートの回答を得た

・ 継続運行を強く望む声が79%を占めた

・ 継続的な運行のため、乗車回数を増やすこと、定期券・回数券の購入などに協力する声が多く寄せられた

アンケート結果

「チョイソコかわさき」

Q.外出の目的は？

①通勤・通学	19%
②買い物	32%
③通院	17%
④趣味やスポーツ	10%
⑤散歩	8%
⑥地域行事・ボランティアへの参加	2%
⑦福祉施設などへの通所	5%
⑧その他	3%

Q.利用しなかった理由は？

①停留所の場所が不便	16%
②予約希望日時を検索しても 希望の日時の候補が表示されなかった	21%
③出発・到着時刻が読めず、 予定に間に合わない可能性があった	15%
④運賃が高かった	15%
⑤使い方がわからなかった	12%
⑥ない	7%
⑦必要性がない	6%
⑧IDがわからなくて予約が出来なかった	4%

・利用しなかった理由として「希望の日時の候補が表示されなかった」とする回答が最も多く、
予約システム上でのリコmend機能などがあれば利用者増に繋がる可能性があるものとする

アンケート結果

「チョイソコかわさき」

Q.チョイソコ以外の移動は？

①徒歩	26%
②自転車	20%
③自家用車	9%
④タクシー	21%
⑤路線バス	19%
⑥原付・バイク	0%
⑦その他	2%

Q.外出時に困る点は？

①徒歩では目的地が遠い	29%
②乗り物が使えない	14%
③路線バスやタクシーが使いにくい	24%
④目的地までの交通手段がない	14%
⑤家族に送迎してもらえない	11%
⑥その他	4%

・ チョイソコ以外の移動手段として、徒歩での移動が多く、次いでタクシー、自転車、路線バスの順となる

・ 外出時に困る点として、「徒歩では目的地が遠い」や「路線バスやタクシーが使いにくい」とする回答が多く、また、先の乗車地点分析からも利用者の多くが路線バスを利用し難いエリアの住民と推測される

アンケート結果

「チョイソコかわさき」

Q. チョイソコの継続運行にあたり、利用の有無に関わらず、費用の一部を地域の方々が負担することを許容できますか？

①許容できる（51円以上/月）	39%
②許容できる（500円以上/月）	22%
③許容できる（51円未満/月）	17%
④どちらでもない	12%
⑤許容できない	7%

・継続運行にあたり、利用の有無に関わらず、費用の一部を地域の方々が負担することを許容するとする声が多く寄せられた

運行概要

「のるーとKAWASAKI」

川崎市臨海部横断軸を意識した運行により市民の方々の交通手段の拡張

- | | | | |
|---------|--------------------------------|--------|------------|
| ・ 実施主体 | 川崎鶴見臨港バス株式会社 | ・ 運賃 | 無償 |
| ・ 運行形態 | 予約による乗合送迎サービス | ・ 乗車定員 | 8名 |
| ・ 運行期間 | 令和5年10月2日(月)～
令和5年12月15日(金) | ・ 予約方法 | 専用アプリ、LINE |
| ・ 運行日 | 平日及び土曜日の週6回運行 | | |
| ・ 運行時間帯 | 8時から18時半まで | | |



運行概要

「のーとKAWASAKI」

- 運行事業者 川崎鶴見臨港バス
- 車両台数 2台



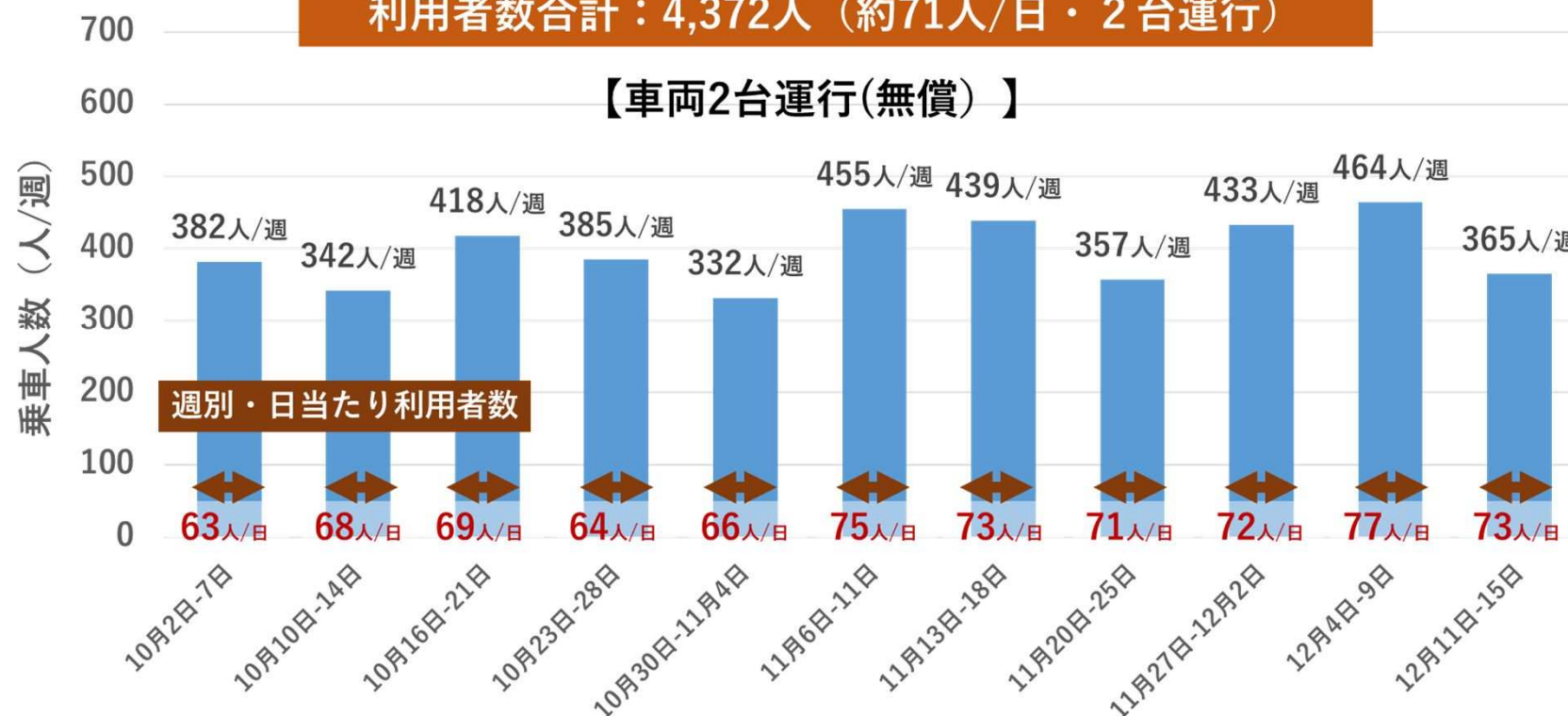
運行概要

「のるーとKAWASAKI」

利用者人数（R5.10.2～12.15） 運行：月～土曜日

利用者数合計：4,372人（約71人/日・2台運行）

【車両2台運行（無償）】



運行概要

「のるーとKAWASAKI」

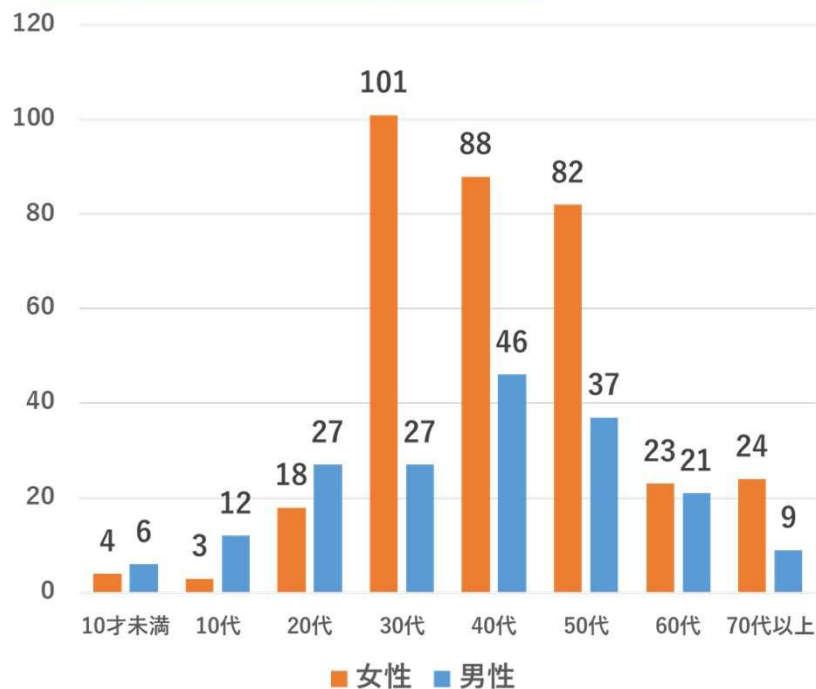


運行概要

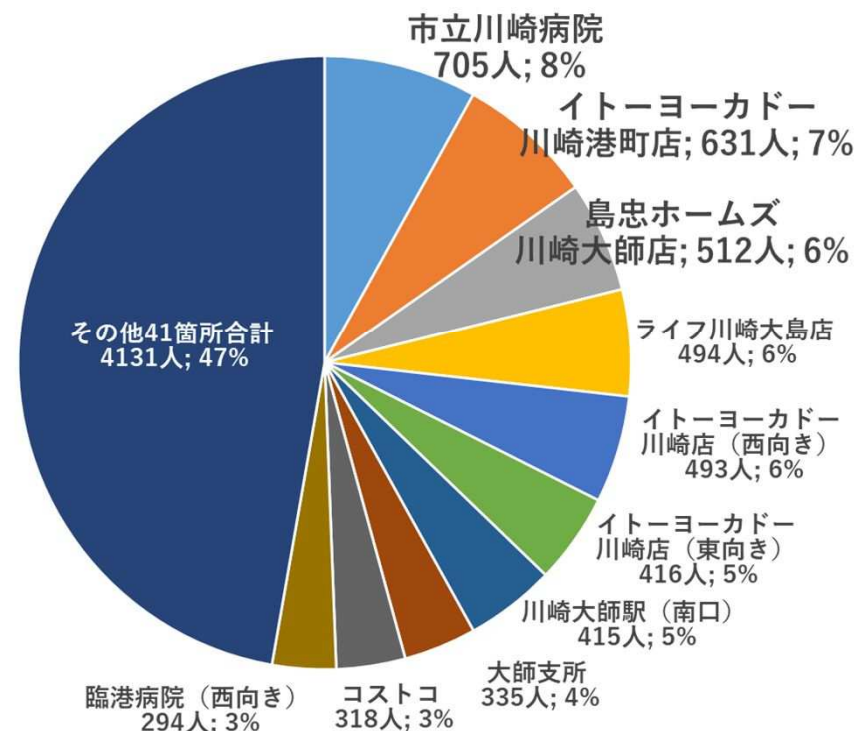
「のーとKAWASAKI」

利用者属性

女性343人 男性185人

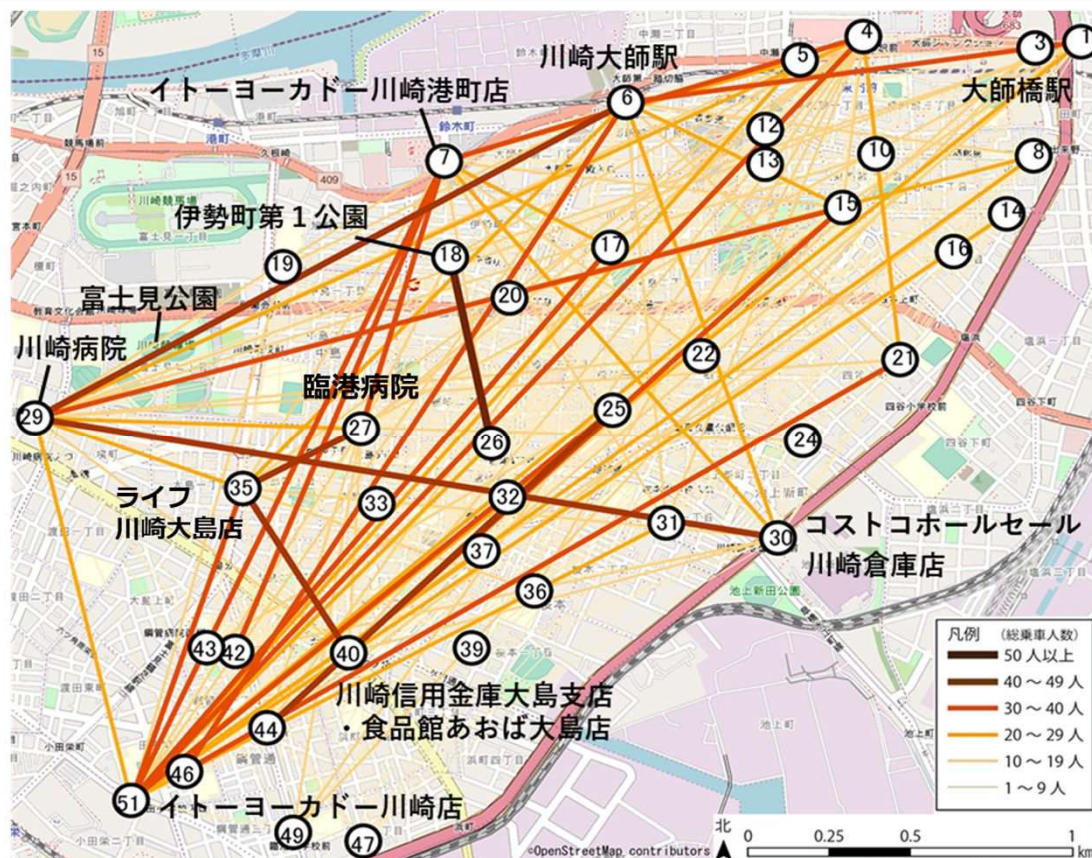


ミーティングポイント別乗降者数



運行概要

「のるーとKAWASAKI」



順位	乗車が多かった区間
1位	伊勢町第1公園→ 川崎市藤崎老人いこいの家 ・こども文化センター
2位	川崎大師駅→市立川崎病院
3位	総合川崎臨港病院→ライフ川崎大島店
4位	川崎区役所田島支所→観音町第2公園
5位	市立川崎病院→ コストコホールセール川崎倉庫店

アンケート結果

「のるーとKAWASAKI」

Q.外出の目的は？

①買い物	38%
②通院	20%
③娯楽・観光・レジャー	14%
④通勤	9%
⑤仕事・出張	5%
⑥食事	3%
⑦親戚・知人宅への訪問	3%
⑧通学	2%
⑨その他	6%

・「買い物」目的の利用が最も多く、次いで「通院」目的の利用が多い。

Q.有料で運行されても利用しますか？

①利用すると思う	54%
②少しは利用すると思う	41%
③あまり利用しない	4%
④利用しないと思う	1%

Q.有料で運行されても利用しますか？

①ほぼ毎日	1%
②週3～4回	7%
③週1～2回	43%
④月1～2回	43%
⑤年に数回	6%

アンケート結果

「のるーとKAWASAKI」

Q.どのような移動ができるようになったか？

- | | |
|---------------------------|-----|
| ①今まで行きづらかったところにも行けるようになった | 75% |
| ②移動できる範囲が広がった | 48% |
| ③雨の日でも移動しやすくなった | 37% |
| ④行きたい時間に移動できるようになった | 32% |
| ⑤自家用車を使わなくても移動できるようになった | 29% |
| ⑥外出する機会・回数が増えた | 23% |
| ⑦楽しく移動できるようになった | 18% |
| ⑧複数の人と一緒に移動しやすくなった | 18% |
| ⑨健康的に移動できるように感じる | 7% |
| ⑩特に今までと変わらない | 1% |
| ⑪その他 | 6% |

2 今年度実施予定の協議会を主体とした コミュニティ交通の取組について【報告事項】

- (1) 麻生区片平地区コミュニティ交通「かきまる号」の運行実験について
- (2) 宮前区平地区コミュニティ交通「つばめ号」の運行実験について
- (3) 多摩区生田山の手地区コミュニティ交通「山の手号」の運行実験について

麻生区片平地区コミュニティ交通「かきまる号」の運行実験について

1 目的

- 麻生区片平地区における町田市境付近の住民は、生活拠点となる柿生駅までの高低差（約40m）の移動に苦慮しており、その端末交通の確保にむけて取り組むもの
- 今年度は、令和4年度の需要把握の深度化を目的としたトライアル運行の結果等を踏まえた有償の運行実験を行い、採算性の確保に向けて取り組むもの

2 経緯

- 平成29年12月 協議会設立
- 令和01年～ 運行計画案の検討
- 令和04年10月 トライアル運行（令和05年2月まで）
- 令和05年05月～ トライアル運行結果の共有・運行実験の検討
- 令和06年07月 「共創モデルモビリティ人材育成事業」採択

3 今年度の運行実験における取組内容について

令和4年度のトライアル運行で確認された採算性や認知度等の課題を踏まえ、今年度は以下の取り組みを実施する。

- 居住地区や講座等の時間帯に応じた経路設定による効率的な運行。
- 地域の既存輸送資源であるタクシー事業者の車両を活用。
- 固定収入やリピーターの獲得に向け、定期券及び回数券を導入。
- 地域企業等を主とした協賛パートナーを募るとともに、地域住民からサポーターを募集し、運賃外収入を確保。
- 認知度の向上や利用促進を目的とし、地元の病院や企業等と連携した外出きっかけづくりイベントを実施。
- 一部時間帯において、事前の電話予約により、車両を縦走させ、乗車人数を拡充する仕組みを導入。

4 運行内容について

- 愛称 かきまる号
- 運行形態 定時定路線（乗合い型）
- 運行期間 令和6年9月上旬～令和6年12月末（予定）
- 運行日 月曜日、金曜日
- 運行時間 9時～17時
- 運賃 300円
1ヵ月定期券 3000円、11回綴りの回数券 3000円
- 乗車定員 4名（運転手除く）（一部、別途予約便あり）
- 運行事業者 コスモ交通株式会社



※今後、運行内容については変更する可能性があります。

5 今後のスケジュール

- 令和07年01月～ 運行実験結果の検証・運行実験計画
- 令和07年度中 運行実験の実施

宮前区平地区コミュニティ交通「つばめ号」の運行実験について

1 目的

- 高山団地をはじめとする山頂の住民は、路線バスのバス停や生活利便施設が立地する麓のバス通りまでの高低差（約50m）の移動に苦慮しており、その末端交通の確保にむけて取り組むもの
- 今年度は、昨年度の有償運行の結果等を踏まえ、本格運行に向け、新たな運行手法を加えた有償の運行実験を行い、事業性の確保に取り組むもの

2 経緯

- 平成29年08月協議会設立
- 令和01年～運行計画案の検討
- 令和04年11月トライアル運行（令和05年3月まで）
- 令和05年05月～トライアル運行結果の共有・運行実験の検討
- 令和06年10月～有料による運行実験（令和06年2月まで）
- 令和06年07月 「共創モデルモビリティ人材育成事業」採択

3 今年度の運行実験における取組内容について

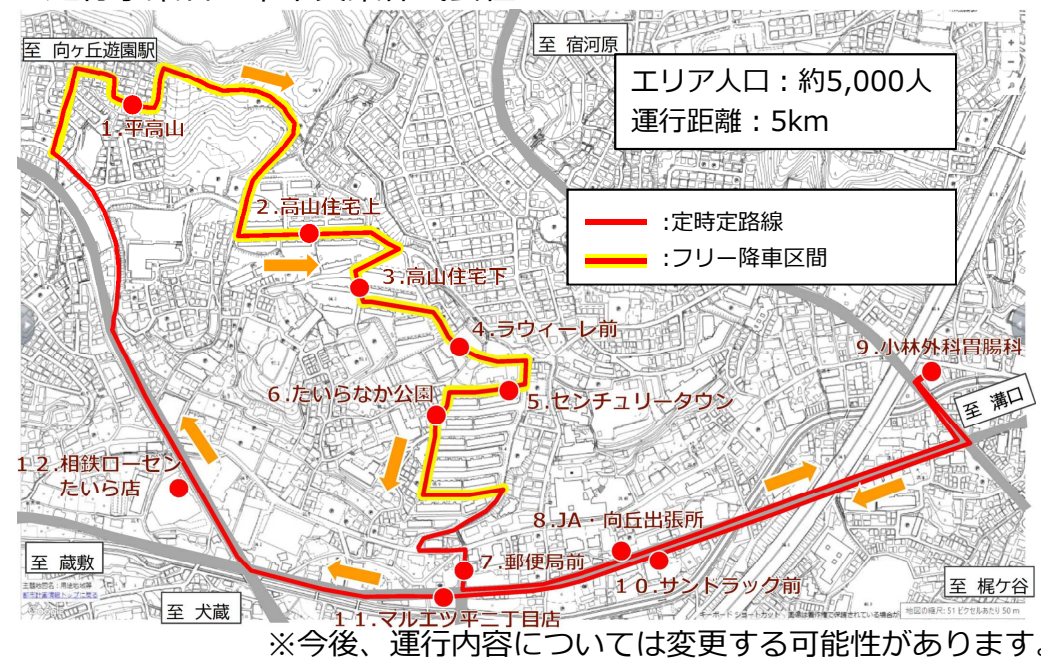
地域が主体となり、継続した運行を行うため、以下の取り組みを行う。

- 昨年度有償で行った定時定路線型の運行結果を踏まえて、新たに平高山地区の需要を検証する。また、本格運行に向けた目標数値を協議会、運行事業者、自治体で共有
- 地域が求める交通を継続的に実現するために必要となる原資の把握
- 地域の既存輸送資源であるタクシー事業者の車両を活用
- 現金收受と回数券支払いで金額に差を設け、回数券の販売を促進するとともに、運行事業者の業務負担を軽減する。

⇒継続的な運行に向け、協議会が主体となり、協議会自らが必要とする交通の運行を運行事業者に委託する仕組みづくりに取り組む。

4 運行内容について

- 愛 称 つばめ号
- 運行形態 定時定路線（乗合い型、循環方式（回送無し））
- 運行期間 令和6年10月～令和6年2月末（予定）
- 運行日 月、水、金（※水曜日を追加）
- 運行時間 10時～14時（※過年度の利用実態より）
- 運 賃 11回綴りの回数券2000円、定期券2000円
現金300円（現金から回数券、定期券への移行を期待）
- 乗車定員 4名（運転手除く）
- 運行事業者 東栄興業株式会社



5 今後のスケジュール

- 令和07年02月～ 運行実験結果の検証
- 令和07年度中 本格導入に向けたサービス仕様の協議・調整

多摩区生田山の手地区コミュニティ交通「山の手号」の運行実験について

1 目的

- 生田駅北側の急な坂の上に住んでいる住民の買い物や通院等の移動の問題解決と、より多くの乗客をタクシー事業者の限られたタクシー車両での輸送の効率化に向けて取り組むもの

2 経緯

- 令和01年11月協議会設立
- 令和02年01月行動特性調査の実施（アンケート調査）
- 令和04年02月オンデマンド交通実証実験（令和04年04月まで）
- 令和04年度～実証実験の共有と持続可能な運行手法の検討
- 令和06年03月あいのりタクシー「山の手号」実証実験（令和06年9月まで）

3 現状の運行内容について

- 愛 称 山の手号
- 運行期間 令和6年3月25日～令和6年9月30日
- 運行日 毎日
- 運行時間 8時～21時
- 運 賃 1人の場合500円/人、2人の場合250円/人
- 乗車定員 2人
- 運行事業者 生田交通株式会社

① 乗車場所：生田交通タクシー乗場

Aルート降車場所	A 土漕不動尊駐車場
Bルート降車場所	B 生田小プール横
Cルート降車場所	C サニーハイツ前



あいのりタクシー【山の手号】の乗り方

- 1 相乗りを希望する方は、希望する降車場所が記載された相乗りの札を持って列に並ぶ。
- 2 相乗りの札を持った人が先頭になった際に、後方で同じ降車場所の相乗りの札を持っている人がいれば相乗り乗車。
- 3 ご乗車は、1便あたり最大2名まで。後部座席中央は1席空けてご乗車ください。

乗車定員/2名
(運転手を除く)

こんな乗り方も可

※大人1人につき
未就学児は2名まで。



4 見えてきた課題

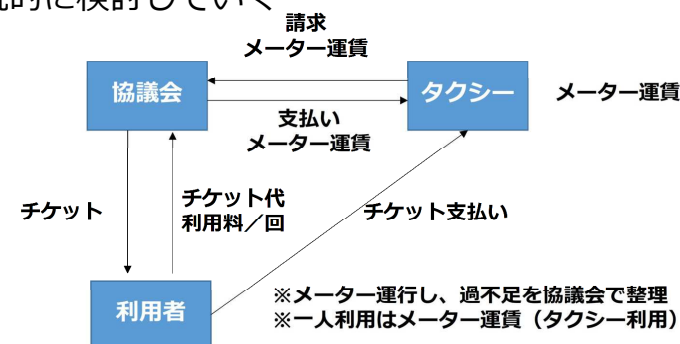
実証実験開始から2カ月強（3月25日～7月末）で利用者数は延べ28名と伸び悩んでいる状況にある。見えてきた課題点としては、

- 複数コース設定（距離按分の原則）によるマッチングの難しさ。
- タクシー利用と捉えた場合、降車場所と目的地が離れている場合メリットが感じられない。

複数コースの設定により、利用者が分散してしまう状況が散見され、乗客を束ねる仕組みが必要である。

5 改善に向けた取り組み

- 協議会がタクシーと利用者の間に入り運営することにより、利用者は均一料金、運行事業者はメーター運賃を収受する仕組みを試行
- 上記の手法により、目的地を経由する一筆書きの経路として需要を束ねる方策を試行してく
- 将来的には、タクシー事業者にもメリットを創出できるような手法を継続的に検討していく



6 今後のスケジュール

- 令和06年9月30日まで 現状の運行実験を継続
- 令和06年10月～ 新たな手法で運行実験の実施

3 今年度実施予定の民間事業者による 新技術・新制度を活用した取組について【報告事項】

- (1) 川崎区の一部におけるデマンド交通「のるーとKAWASAKI」の実証実験について
- (2) 中原区と高津区の一部におけるデマンド交通「チョイソコかわさき」の実証実験について

(1) デマンド交通「のるーとKAWASAKI」の実証実験について

資料3

1 目的

- 川崎駅から臨海部方面に向かって放射状に運行している路線バスの状況を踏まえ、横断方向（東京・横浜間）の移動を補完する
- 実証実験により、地域や他分野との連携をテーマとした新たな交通サービスを展開することで、持続可能な交通環境を形成する

2 経緯

- 令和05年10月～令和06年01月 無償運行の実証実験の実施
- 令和06年01月 国土交通省「共創モデル実証プロジェクト」活用
- 令和06年05月 国土交通省「共創モデル実証プロジェクト」採択

3 今年度の取組内容について

路線バスとAIオンデマンド交通を結節点で乗継連携することにより、川崎区内に面的な交通ネットワークを構築するとともにオンデマンド交通を有償運行した際の社会需要性の有無を確認し、本格運行時の採算性について分析する。

- 共創プロジェクトメンバーとの連携により、外出機会の創出に寄与する地域イベント等を展開し、地域の賑わい創出と公共交通利用者の増加に向けた取組を推進
- 商業施設と連携して乗継拠点を整備し、路線バスとの乗継を促進、のるーとの運行エリア外にも実証実験の効果を波及させる。
- 地域住民等へのAIデマンド交通サービスの認知度向上を目的に、本年度の実証実験においては、運賃を有償として運行
- AIオンデマンドバスのノウハウを持つ企業と川崎区に合った新モビリティサービスを共創し、運転者不足にも対応できる地域交通の維持に取り組む

4 今年度の運行内容について

- 名 称 「のるーとKAWASAKI」
- 実施主体 川崎鶴見臨港バス株式会社
- 運行形態 予約による乗り合い送迎サービス
- 運行期間 令和6年10月～令和7年1月（予定）
- 運行日 平日、土曜日（日曜は運休）
- 運行時間 8時～19時00分
- 運 賃 大人500円 小児250円
- 予約方法 専用アプリ、LINE（24時間）
- 乗車定員 8名（運転手除く）
- 運行事業者 川崎鶴見臨港バス株式会社（実施主体と同じ）



5 今後のスケジュール

- 令和06年10月～令和07年1月 実証実験の実施
- 令和07年2月～ 実施結果の検証

(2) デマンド交通「チョイソコかわさき」の実証実験について

資料3

1 目的

- 路線バスの減便に伴い、バスが使いにくいエリアとなった当該地区における路線バスの補完
- 「川崎市立井田病院」や「国際交流センター」などの公共施設へのアクセス性の向上

2 経緯

- 令和02年07月 路線バスの減便(平日1日3便に減便)
- 令和04年11月～ 双日(株)による実証実験の実施(令和6年2月まで)
- 令和06年06月 経済産業省「地域新MaaS創出推進事業」採択
実施主体『株式会社アイシン』

3 今年度の取組内容について

過年度の実験経過を踏まえ、利用者が多かった子育て世代を一つのターゲットとしたデマンド交通を提供するとともに、将来的な実装に繋げる為、カーディーラーと連携した新たなビジネスの創出に取り組む。

- カーディーラーを『地域のハブ』と位置づけ、自動車部品メーカー、旅行業事業者、交通事業者等の異業種が連携し、人が留まり、交流が生まれる場を形成
- 『地域のハブ』を路線バスやデマンド交通等の多様な移動手段と連携した『モビリティハブ』とし、移動環境の構築と地域の事業者及び地域住民が支えるデマンド交通新たな交通サービスモデルを構築
- モビリティサービスの新たな需要や価値の創出を検討

4 今年度の運行内容について(予定)

- 名 称 「チョイソコかわさき」
- 実施主体 株式会社アイシン
- 運行形態 予約に応じた乗り合い送迎サービス
- 運行期間 令和6年10月～令和7年1月(予定)



※今後、運行内容については変更する可能性があります。

※運行エリアは過年度の実験エリアを示すものです。

5 今後のスケジュール

- 令和06年10月～令和07年1月 実証実験の実施(予定)
- 令和07年2月～ 実施結果の検証

4 地域公共交通に係る意見交換 [報告事項]

地域公共交通のリ・デザイン



公共交通利用促進キャラクター のりたろう

令和6年8月29日
関東運輸局
神奈川運輸支局

1. 地域公共交通の「リ・デザイン」について
2. 地域公共交通予算について
3. 国土交通省ポータルサイトのご紹介

1. 地域公共交通の「リ・デザイン」について

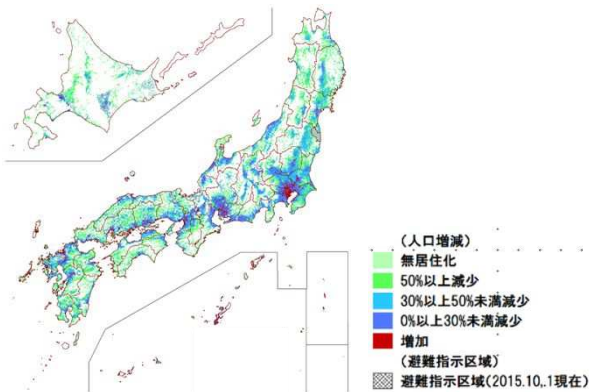
2. 地域公共交通予算について

3. 国土交通省ポータルサイトのご紹介

- 我が国の人口は、2050年には全国の居住地域の約半数で50%以上減少との予測。
- 近隣の中小店舗の減少、病院の統廃合・移転、学校の統廃合等により、買い物、通院・通学など日常生活における「移動」の問題が深刻化。
- パート勤務なども含め共働き世帯比率が高まったこともあり、高齢者の通院や児童の通学・習い事などに関して、家族による送迎の負担も増大。
- 高齢ドライバーによる自動車事故に関する関心が高まり、運転免許の自主返納の動きが進展する一方、自主返納後の移動手段に対する不安の声や、自主返納をためらう声も。
- 都市圏内や地域間の交通については、インバウンドの急速な回復やライフスタイルの変化（多様な働き方やQOL重視等）を踏まえた新たな対応の必要性。

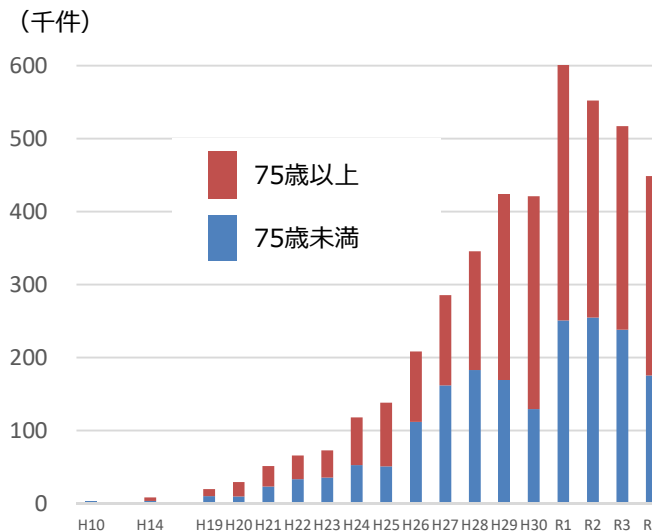
将来の人口増減状況

2050年には全国の約半数の有人メッシュで人口が50%以上減少（2015年対比）



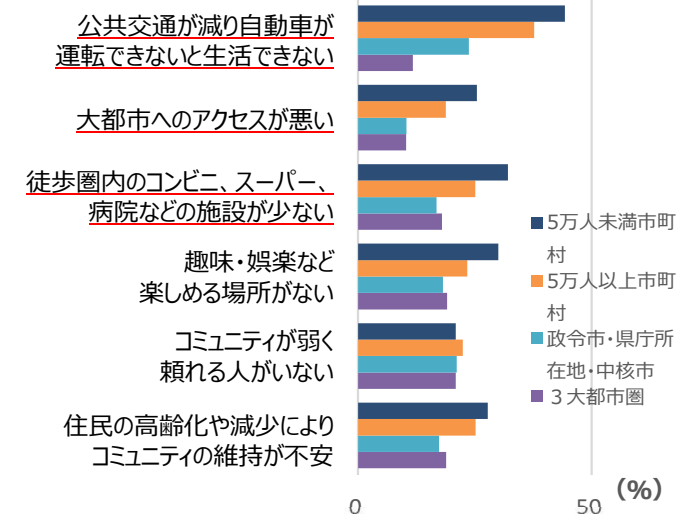
(出典) 総務省「平成27年国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年推計）」等をもとに国土交通省作成。

免許返納数の推移



(出典) 警察庁公開資料より4-5 国土省総合政策局作成

居住地域に対する不安（地域別）

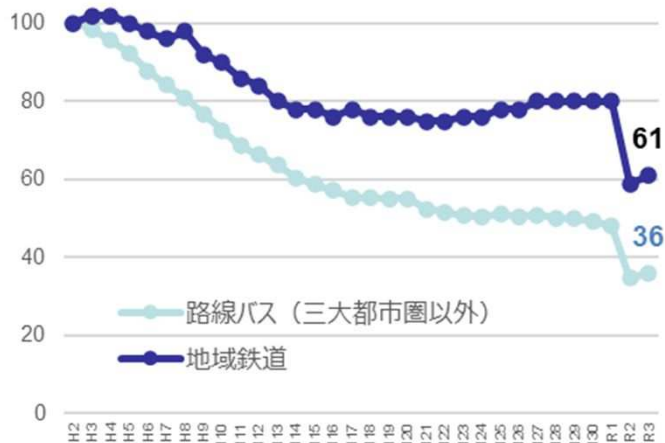


(出典) 国土交通省「平成29年度国民意識調査」

- 長期的な利用者の減少、コロナの影響による急激な落ち込みもあり、公共交通事業者の経営環境は悪化。コロナ後も利用者数がコロナ以前の水準までには回復していない状況。
- 路線バスや地域鉄道について、多くの事業者が赤字となっており、回復の見通しが厳しいことから、今後の安定的な公共交通サービスの提供に課題。
- 自動車（バス・タクシー）の運転業務の賃金水準は低く、人手不足が深刻化（有効求人倍率は全職業平均の2倍程度の水準で推移）。人手不足を要因とする路線バスの休廃止などの動きが拡大していくおそれ。
- 交通分野において、多くの事業者でキャッシュレス決済対応や運行管理、車両・設備管理、労務管理等について、DXの取組に遅れ。

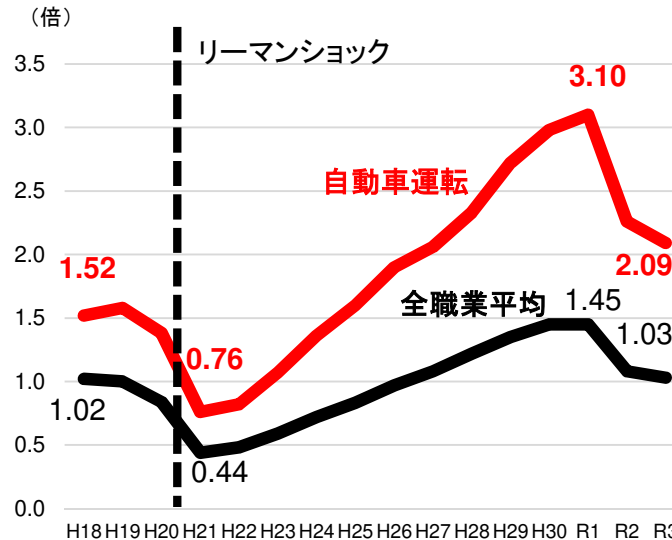
路線バス、地域鉄道、内航旅客船の利用者数

H2=100とした場合の推移



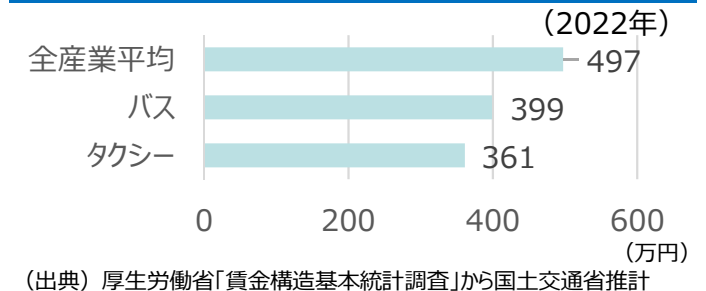
(出典)「自動車輸送統計年報」、「鉄道統計年報」より国土交通省作成

自動車運転業の人手不足

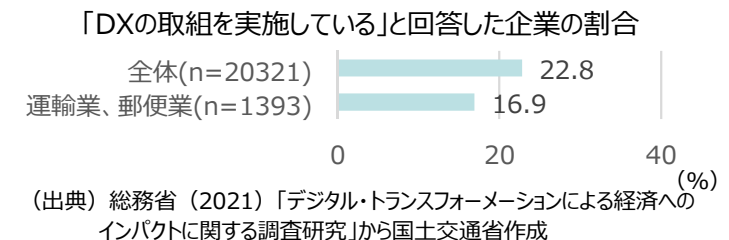


(出典) 厚生労働省「一般職業紹介状況」より国土交通省作成

自動車運転者の賃金水準



産業別のDX取組状況



- 地域公共交通の需要の減少は、交通事業者の経営努力のみでは避けられないものであるため、自動運転やMaaSなどデジタル技術を実装する「交通DX」、車両電動化や再エネ地産地消など「交通GX」、①官民共創、②交通事業者間共創、③他分野共創の「3つの共創」、すなわち、地域の関係者の連携と協働を通じて、利便性・持続可能性・生産性を高め、地域公共交通の「リ・デザイン」(再構築)を進める。

交通DX

自動運転

地方公共団体が地域づくりの一環として行うバスサービスについて、実証事業を支援



▲茨城県境町の自動運転バスの運行

MaaS

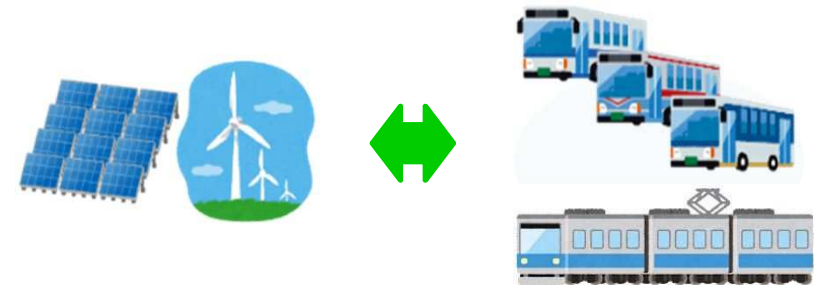
交通事業者等の連携高度化を後押しするデータ連携基盤の具体化・構築・普及を推進



交通GX

交通のコスト削減・地域のCN化

車両電動化と効率的な運行管理・エネルギー管理等の導入を一体的に推進

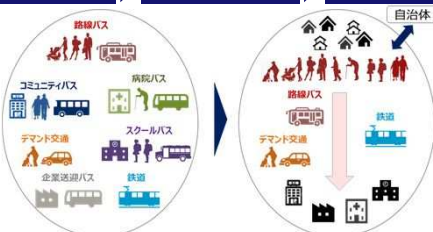


3つの共創

官民の共創

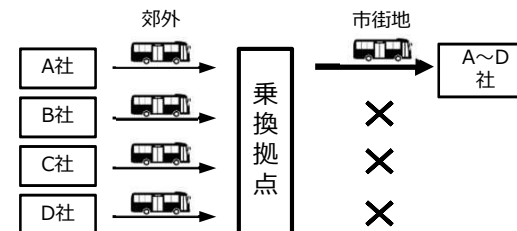
一定のエリアにおいて、地域でサービス水準を決定し、事業者が複数路線を一括して長期間運行

交通手段が重複 ▶ ネットワークの統合 ▶ エリア一括協定運行



交通事業者間の共創

複数の交通事業者が共同経営を行うことにより、垣根を越えたサービスを展開



他分野を含めた共創

地域交通と、様々な他分野との垣根を越えた事業連携を実現

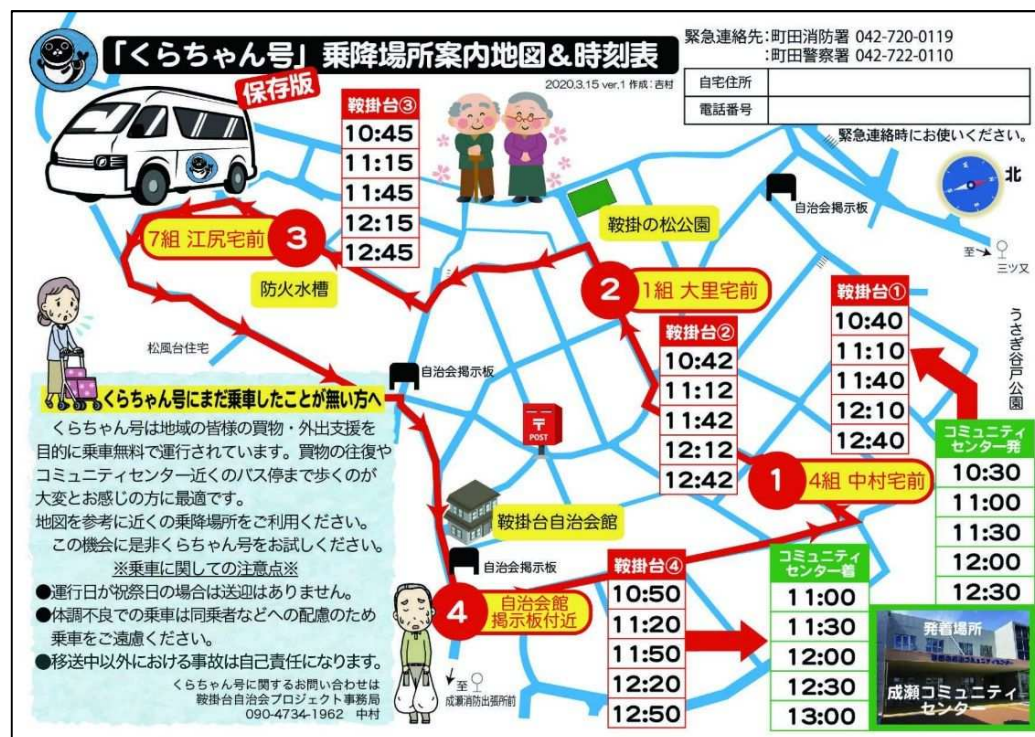


A：交通空白地域など

高齢者介護施設車両等の買い物アクセスへの活用

【東京都町田市西成瀬 人口：約700人】

- 坂の多いエリアのため、高齢者の外出支援サービスを求める声があり、**民間の社会福祉事業所が遊休時間帯の車両、運転手を活用し、無料巡回バスの運行を実施。**

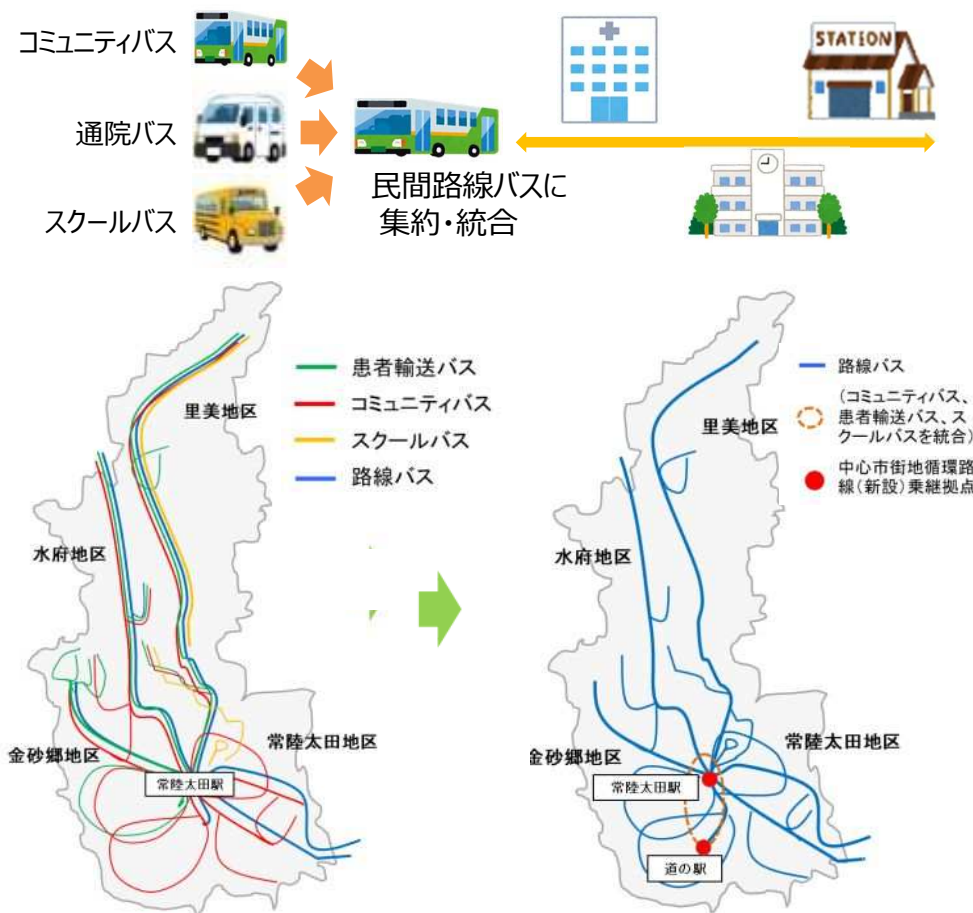


B：地方中心都市など

スクールバス・通院バス等を路線バスに一元化

【茨城県常陸太田市 人口：約5万人】

- 自治体が運行する、スクールバス、通院バス等を**民間路線バスに統合**。輸送リソースの効率化と公的負担抑制を実現。



目的

地域の交通の活性化と社会的課題解決を一体的に推進するため、関係省庁の連携の下、デジタルを活用しつつ、地域の公共交通のり・デザインを促進する。

構成員

議長 国土交通大臣	
構成員（関係省庁）	
内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局 次長	
内閣府 地方創生推進事務局 次長	
警察庁 交通局長	
こども家庭庁 成育局長	
デジタル庁 統括官（国民向けサービスグループ長）	
総務省 地域力創造審議官	
文部科学省 総合教育政策局長	
厚生労働省 政策統括官（総合政策担当）	
農林水産省 農村振興局長	
経済産業省 地域経済産業グループ長	
製造産業局長	
国土交通省 公共交通政策審議官	
都市局長	
道路局長	
鉄道局長	
物流・自動車局長	
観光庁 次長	
環境省 総合環境政策統括官	
（府省庁建制順）	
構成員（有識者）	
阿部守一	（長野県知事）
越 直美	（三浦法律事務所弁護士）
富田哲郎	（東日本旅客鉄道株式会社相談役）
増田寛也	（日本郵政株式会社取締役兼代表執行役社長）
松本 順	（株式会社みちのりホールディングス代表取締役グループCEO）
棕田昌夫	（広島電鉄株式会社代表取締役社長）
森地 茂	（政策研究大学院大学客員教授、名誉教授）
山内弘隆	（一橋大学名誉教授）
吉田守孝	（株式会社アイシン代表取締役社長）
（五十音順・敬称略）	

スケジュール

令和5年9月6日（水）	第1回	課題整理（国土交通省）	令和6年2月9日（金）	第4回	データ利活用・司令塔機能（自治体・事業者）
10月25日（水）	第2回	連携・協働に関する取組の実態（関係省庁）	4月5日（金）	第5回	とりまとめ骨子（案）
11月16日（木）	第3回	連携・協働に関する課題（自治体・事業者）	5月17日（金）	第6回	とりまとめ

（参考）第13回デジタル田園都市国家構想実現会議（2023/6/2）岸田総理発言（抜粋）

経済産業大臣と国土交通大臣は、それぞれ関係大臣と連携し、本会議の下に、デジタルライフライン全国総合整備計画を策定するための会議と、交通のり・デザインと地域の社会的課題解決を一体的に推進するための会議を、それぞれ設置してください。

地域の公共交通リ・デザイン実現会議 とりまとめ 概要

検討の背景・必要性

- 人口減少等により日常生活における「移動」の問題が深刻化
- 交通分野だけでなく、様々な分野における人手不足等の課題が顕在
- 地域によっては公共交通事業者のみでは、旅客運送サービスを維持することが限界

関係府省庁が連携し、交通のリ・デザインと社会的課題の解決に向け、一体的な検討が必要

地域類型ごとの課題解決に向けた方向性

A：交通空白地など

- 公共交通事業者だけでは移動手段の十分な提供が困難
- ⇒ 地域の輸送資源の総動員・公的関与の強化

B：地方中心都市など

- 公共交通と、各分野の送迎との需要の分散がみられ、公共交通の持続性が課題
- ⇒ 地域の公共交通の再評価・徹底活用

C：大都市など

- 内外から多くの来訪者が訪問（一部時間帯・エリアでは供給が不足）
- ⇒ 利便性・快適性に優れたサービス提供を拡充

D：地域間

- 広域での社会経済活動の活性化が重要
- ⇒ 幹線鉄道ネットワークの機能強化等の取組を検討

連携・協働を推進し、移動手段の確保・持続可能な交通ネットワークの構築を図る必要

● 自家用有償旅客運送制度の見直し及び活用（道路運送法78条2号関係）

● 地域の自家用車・ドライバーを活用した新制度の活用（道路運送法78条3号関係）

連携・協働の推進に向けた環境整備

環境の醸成

政府共通指針の策定

構成員12省庁の連名による政府としての共通指針を策定し、全自治体に取組を働きかけ

各分野の指針・通知の策定

各分野の送迎について、
・地域住民の混乗
・公共交通への委託・集約
・空き時間の活用
等を推進するための事項を明確化

カタログ化による支援

連携・協働のプロジェクト例について、データ・支援措置を交えてカタログ化

取組の実装

法定協議会※のアップデート

多様な関係者の参画等による司令塔機能の強化
※地域交通法に基づいて設置される協議会

地域公共交通計画のアップデート

データの活用等により、地域全体を面的に捉えて取り組む計画へ

施策のアップデート

新たな制度、技術の活用による、計画施策の充実・強化

都道府県によるサポート（中小市町村との連携・協働）

国によるサポート

取組の加速化

多様な分野との連携・協働等による取組を、意欲的・先行的に行う自治体について、関係府省庁による重点的な支援を行う仕組みを検討

継続的な連携・協働の取組の確保

連携・協働に向けた取組が継続して行われるよう、KPIを位置付けたうえで、定期的に進捗状況のフォローアップを実施

KPI

目標年次：2027年度
(デジタル田園都市国家構想総合戦略の期間)

- ✓ 各施設の送迎の見直しに新たに取組む自治体数 100
- ✓ 他分野との連携・協働に先導して取組む自治体数 100

- ✓ 自動運転移動サービスの活用に取り組む箇所数 100
- ✓ AIオンデマンド交通の活用に取り組む自治体数 500
- ✓ 自家用有償旅客運送に取り組む団体数 1,000

政府共通指針の策定（6/28発出）

政府一体として、「地域の公共交通リ・デザイン連携・協働指針」を策定し、全自治体に取り組を働かけ

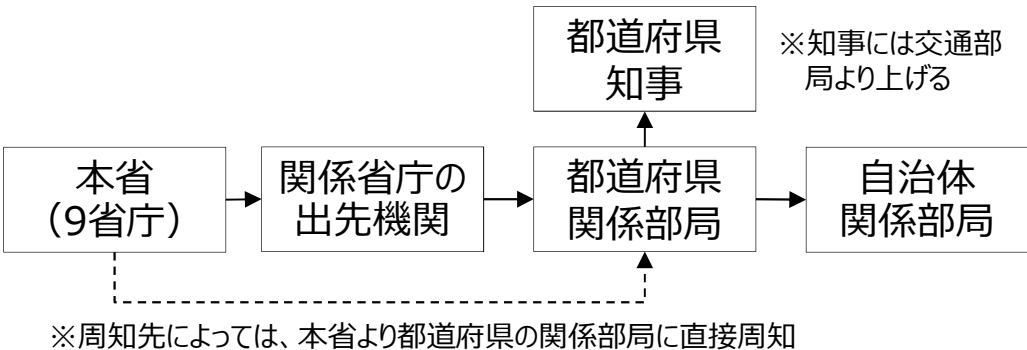
交通分野と各分野との連携・協働に係る方向性等を提示する、関係省庁連名による指針を策定し、全都道府県、全自治体等に周知

- 1. 交通部局及び関連部局との連携の推進
- 2. 部局間の情報・データ共有の推進及び新技術・デジタル技術の活用
- 3. 自家用有償旅客運送の積極的な活用
- 4. 地域の輸送資源の活用推進

国・自治体・関係者の意識改革を推進



周知ルート



発出元		周知先
1	総務省	地域活性化（RMO）、地財措置を担当している部局
2	こども家庭庁	子育て部局
3	文部科学省	教育部局、スポーツ・文化部局
4	厚生労働省	介護・福祉部局、医療部局
5	農林水産省	農林水産部局、農泊、JAを担当している部局
6	経済産業省	商工部局、商工会、商工会議所を担当している部局
7	国土交通省 公共交通政策審議官	交通部局
8	都市局	まちづくり部局
9	観光庁	観光部局、DMOを担当している部局

1. 地域公共交通の「リ・デザイン」について
- 2. 地域公共交通予算について**
3. 国土交通省ポータルサイトのご紹介

地域公共交通確保維持改善事業

(令和5年度補正:279億円 令和6年度:208億円)

1. 地域公共交通のり・デザインの加速化

● 共創・MaaSプロジェクト

- AIオンデマンド・MaaS等「デジタル」や多様な関係者（医療・介護、教育・スポーツ、農業・商業、環境等）の「共創」による交通プロジェクトを各地の足の現状3類型（A・B・C）に応じて支援
- モビリティ「人材」（プロデューサー・コーディネーター、DX人材など）の育成支援

A 中小都市、交通空白地など

B 地方中心都市など

C 大都市など

● 自動運転社会実装推進事業

2027年度100か所以上の目標に向けて自動運転の社会実装に係る取組を支援

● ローカル鉄道の再構築支援

ローカル鉄道に係る公共交通再構築に向けた協議の場の設置、調査・実証事業を支援



2. バス・タクシー等公共交通事業者の人手不足対策

● 旅客運送事業者の人材確保

- 2種免許取得、採用活動等、人材確保のために取組を支援
- 女性・パートタイム運転者拡大のための勤務形態柔軟化・設備投資促進等「タクシー不足に対応する緊急措置」の推進

● 交通DX・GXによる省人化・経営改善支援

地域交通事業者によるDX・GX等による利便性向上や人材確保に資する取組に対して支援
・キャッシュレス・配車アプリ、運行管理システム、EVバス・タクシー導入 等

3. 既存の地域交通に対する支援

- 地域公共交通計画に基づく地域公共交通の運行等の支援強化
- 賃上げ等のための運賃改定を実施する事業者に対する支援強化

- 公共交通におけるバリアフリー整備
- 車両の更新等地域鉄道における安全対策の推進

地域鉄道の安全対策 (令和5年度補正:66億円の内数 令和6年度:45億円の内数)

- 地域鉄道における安全性向上に資する設備整備を支援

訪日外国人受入環境整備 (交通)

(令和5年度補正:244億円の内数 令和6年度:14億円の内数)

公共交通機関におけるストレスフリーで快適に旅行できる環境を整備するため、多言語対応の強化、キャッシュレス決済の普及、バリアフリー化の推進等に関する個別の取組に対して支援

- 車両の大型化や荷物スペースの設置、観光車両の導入・改良
- 多言語対応のデジタルサイネージ、デジタルを活用した混雑状況の可視化 等



社会資本整備総合交付金 (地域公共交通関連)

(令和5年度補正:542億円の内数 令和6年度:5,065億円の内数)

- バス停留所や鉄道施設等の施設・設備に対する支援

先進車両導入支援事業

(令和6年度:6億円)

- 鉄道・バスに係るEV車両等の先進的な車両導入・改良を支援

財政投融资

(令和6年度:102億円)

- バス・タクシー・鉄道等のDX・GX投資に対する出融資

1. 地域公共交通の「リ・デザイン」について
2. 地域公共交通予算について
3. 国土交通省ポータルサイトのご紹介

国土交通省ポータルサイトのご紹介

・地域公共交通のリ・デザイン

全体の取組、リ・デザイン関係の予算（逆引き検索が可能）、自治体の優良事例

関係資料のダウンロードが可能

<https://www.mlit.go.jp/redesign/>

ご静聴ありがとうございました。

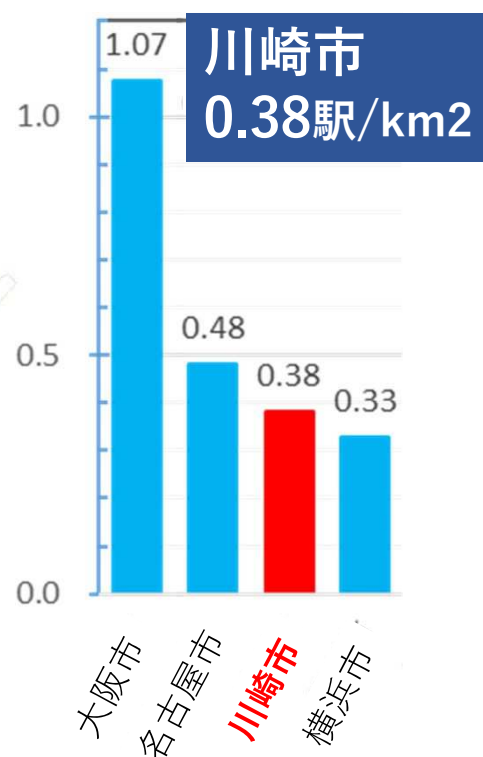
川崎市って便利な都市？



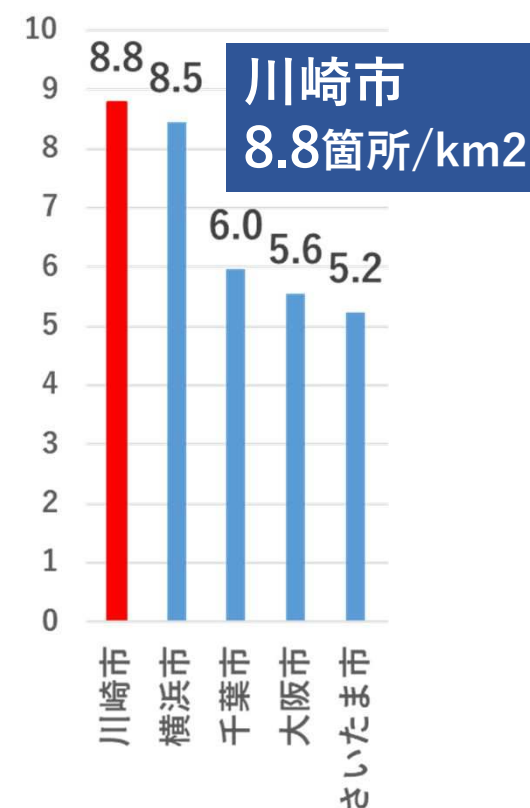
市内の鉄道駅 **55駅**

市内のバス停 **1,271箇所**

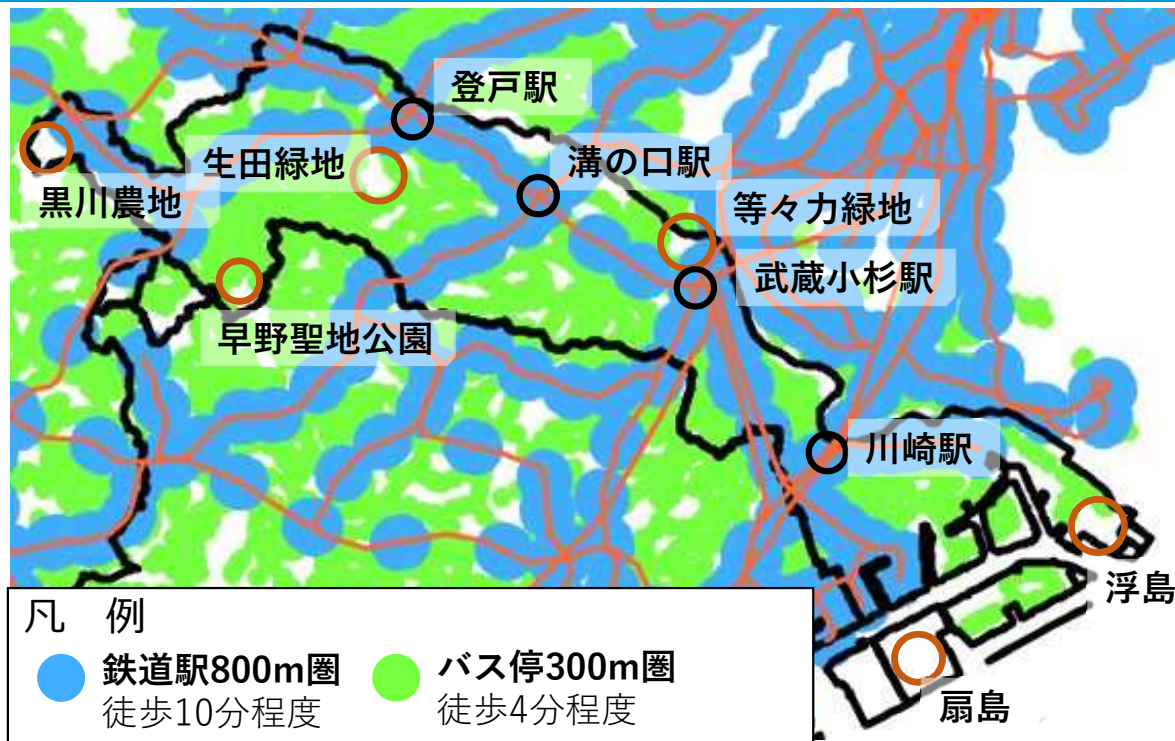
1 km²当りの鉄道駅の数
政令市20都市中 **第3位**



1 km²当りのバス停の数
政令市20都市中 **第1位**



川崎市って便利な都市？



項 目	川崎市
市内の人口	約154万人
鉄道駅圏内の人口 (割合)	約98万人 (約64%)
鉄道・バス停圏内 の人口 (割合)	約149万人 (約96%)

※人口時点 川崎市：令和5年9月30日

川崎市の特徴

- 鉄道とバスが利用しやすい環境
- 鉄道駅圏外の移動をバスが支えている

※鉄道駅圏外の居住者
約56万人 (約36%)



生活の“足”の危機！（路線バスの運転手不足問題）



当日のみ投影

- ・ 大阪府富田林市などの4自治体で路線バスを走らせていた金剛自動車
- ・ 経営悪化や運転手不足の影響により、全路線の運行を令和5年12月に終了すると発表

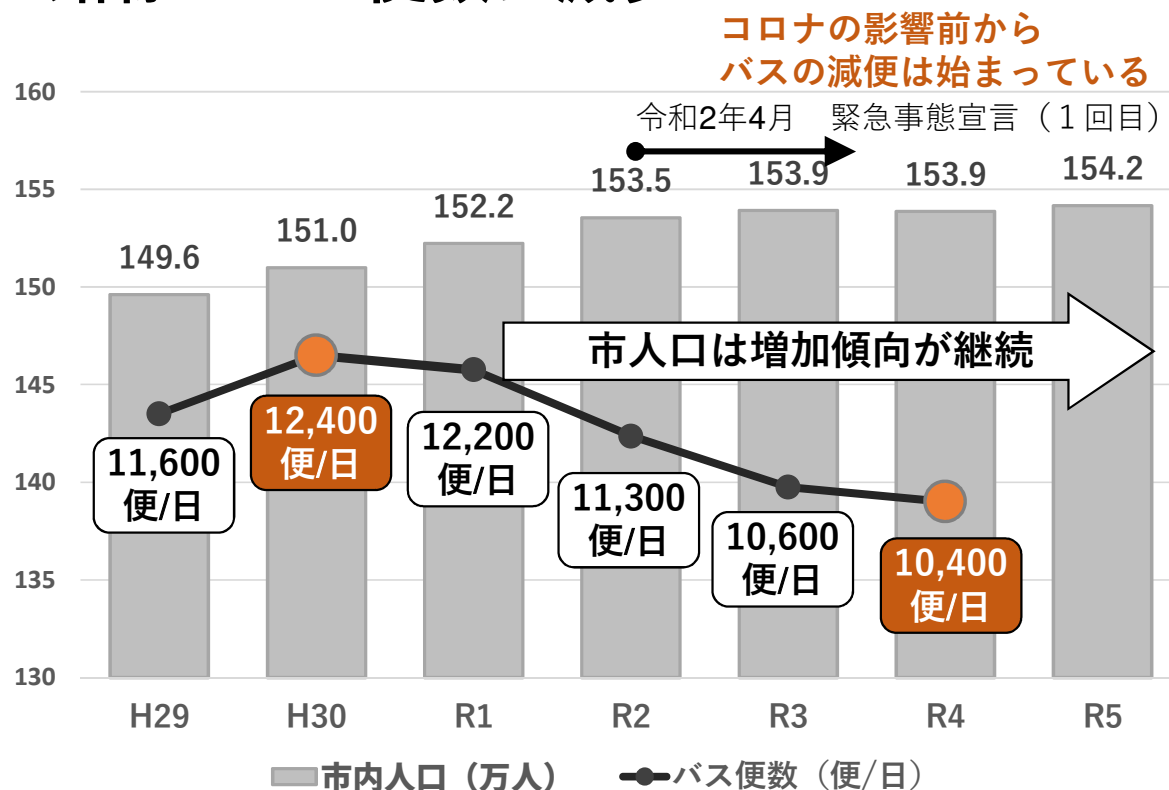
当日のみ投影

- ・ 東京23区内でも減便
- ・ 運転手不足で運行便数が 1日4本に

川崎市でもバスの便数が減り続けている

川崎市の人口とバス便数の関係

人口はほぼ横ばい
路線バスの便数は減少



バス便の減少数

平成30年度（ピーク）と令和4年度の比較

日当り：2,000便（約16%）減少

【バス事業者の意向】

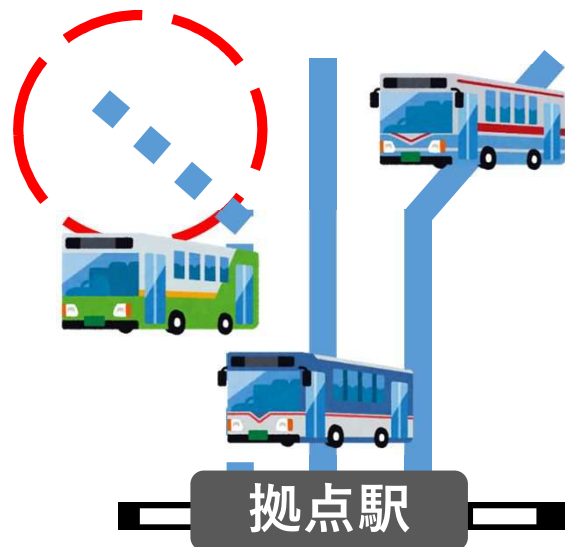
運転手不足の影響により、
元の便数に戻すのは困難

当日のみ投影

新しい交通サービスの展開

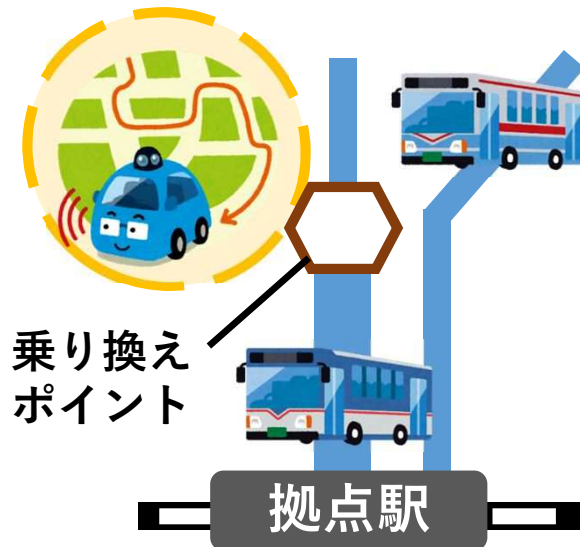
現 状

バスが減って
しまった地域



将 来 像

デマンド交通
等の展開



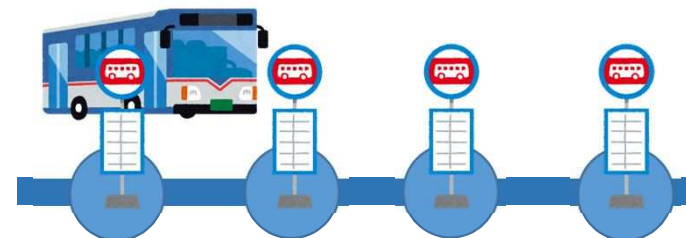
バスが減ってしまう状況でも、市民の皆さまの声を聴きながら、より**利用しやすいサービス**を目指します！

デマンド交通とは

運行エリア内のポイントなら、
どこで乗っても降りてもOK
予約した時間で乗車できる



路線バスは決まったルートを決まった時間に走行



新しい交通サービスの展開



デマンド交通の取組を支援しています



運行エリア：こすぎ・しんゆりエリア

運行期間：令和6年2月末頃

運行時間：8時30分～17時（こすぎ）
8時～21時（しんゆり）

主な停留所：スーパー、病院、区役所等

運行エリア：川崎区の一部

運行期間：令和5年10月2日
～12月15日

運行時間帯：8時～18時30分

主な停留所：スーパー、病院、支所等

地域を主体とした取組例



乗って支える

運賃収入

みんなでたくさん乗って
運賃収入を最大化



地域の住民が支える

地域サポーター会員制度

乗っても乗らなくても
支援する



地域の事業者が支える

地元企業・団体からの協賛

商業施設・クリニック等
による協賛金の支援



みんなで支えあう「未来」をめざすために



地域交通をみんなで支える仕組みづくり

運賃収入以外を行政のみで支えると、
他の行政サービスの低下を招く

【コスト】
運行経費

人件費
車両費
設備費
燃料費
etc

行政も支える

地域の事業者が支える

地域の住民が支える

運賃収入
400円 × ●回

行政は地域の頑張りでも
足りない分を**支える**！

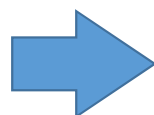
地域の事業者で**支える**！
パートナーとして
例) 企業協賛、広告協賛

地域の住民で**支える**！
サポーターとして
例) 町会費負担、支援金

市民の皆さまとともに、ずっと住みやすいまちへ



地域交通を支えることで



まちの価値が守られ
資産価値の維持につながる